



MIRAI

for Future



地球上に無尽蔵にありながら、  
CO<sub>2</sub>を排出せずにエネルギーを生み出せる水素。  
このクリーンな資源を活用して、私たちトヨタは、  
地球の環境課題や世界のエネルギー課題の解決に挑んでいます。  
その挑戦の一つが、新型MIRAIです。  
酸素と水素の化学反応によって電気をつくり、  
きれいな空気と水だけを排出する、  
この究極のエコカーとも呼べるモビリティは、  
環境性能の高さに加え、より多くの人々に愛される、  
魅力的な一台を目指して開発されました。  
思わず振り返るようなエモーショナルなデザインに、  
乗るだけで笑顔を生むダイナミックで意のままの走り。  
クルマ本来の魅力を磨き上げることで、MIRAIが選ばれ、  
世界がより美しくなる未来へ。  
そして、人々の幸せが持続する未来へ。

MIRAI for Future—  
この星の未来を想う皆様とともに、  
私たちは水素エネルギー社会を叶えたいのです。





04\_05





06\_07





08\_09



AC100V  
1500W







12\_13

# HANDLING & RIDE QUALITY

TNGA \*1というプラットフォームをもとに、思いのままに操れる楽しい走りを追求。FCシステムの最適な配置と合わせ、理想的な前後重量配分を実現。軽量・高剛性ボディに加え、サスペンションの入念なチューニングなどにより、路面に吸いつくような、気持ちの良い走行フィーリングを可能にしました。

\*1. TNGA : Toyota New Global Architecture  
(トヨタが取り組む、次世代プラットフォームを基幹としたクルマづくりの構造改革の総称)





#### ▶低重心パッケージ

ドライバーズセダンとして高い運動性能を発揮するために、その基礎となるプラットフォームのクオリティを追求しました。MIRAIは、TNGAに基づく低重心パッケージを採用し、さらにFC STACKなどのパワーユニットをボンネット下に配置することで、車両全高をローダウン。重心を限りなく低くすることで車両姿勢の変化を減らし、優れた操縦安定性を確保しています。

#### ▶空力性能

燃費にも大きく影響する空気抵抗の低減に向けて、フェンダーライナーをはじめとしたボディパーツなど、空力性能を高める形状としました。さらに、アンダーボディも床下全体をフルカバー化し、床下整流も徹底。空気の流れをスムーズにすることで、低燃費に貢献しながら優れた操縦安定性の確保にも寄与します。

#### ▶軽量・高剛性ボディ

環状骨格構造をはじめ、結合剛性を高める「レーザースクリューウェルディング(LSW)」や構造用接着剤の接着範囲拡大などにより、ボディ剛性を強化しました。さらに主要骨格部材に、アルミ材や超高張力鋼板(ホットスタンプ材<sup>\*2</sup>)を採用することで、強度を追求しながら軽量化も両立。ボディのねじれ現象を抑制するなど、ドライバーのステアリング操作にクルマが素直に応える走りを実現します。

\*2. 熱を使ったプレス加工により高い強度と軽量化を実現する部材。

#### ▶前後の重量バランス

思いのままに操れる楽しい走りを目指し、MIRAIのFRプラットフォームでは慣性諸元(重量物の配置により決まる重量配分や慣性モーメント)にもこだわりました。重量物であるパワーユニットや高圧水素タンクの最適レイアウトに加え、フロントオーバーハングを切り詰め重心位置を中央に設定することで、前後重量配分と慣性モーメントを最適化。旋回時や減速・加速時において、自然で滑らかな車両挙動をもたらします。

#### ▶マルチリンクサスペンション

ステアリングの切り始めから手応えのある、リニアなハンドリングをもたらすために、ハイマウントマルチリンク式(フロント)とローマウントマルチリンク式(リヤ)の各サスペンションを入念にチューニング。旋回時の横力に対する高い剛性を確保し、微小な操舵入力から優れた応答性を発揮します。さらに、ショックアブソーバーの摩擦特性を最適化し、しなやかな乗り心地と路面追従性を実現しました。

# SILENT & SMOOTH ACCELERATION

トルクフルで力強い加速を誇りながら、驚くほど静かで滑らかな  
ドライビングフィール。パワーユニットやモータードライブの高出  
力化、さらにボディ細部の静謐性を追求することで、胸のすくよう  
な新感覚の走りをもたらしました。





#### ▶燃料電池ユニット

パワフルな加速を生み出すために、動力源である燃料電池ユニットのさらなる高性能化を追求しました。FCスタックをはじめ、FC昇圧コンバーターなどの各パワーコントロールユニットを小型・高性能化して集約。システムの高効率化を図るなど、燃料電池自動車において世界最高レベルの高出力を実現しました。

最高出力: 128kW(174PS)

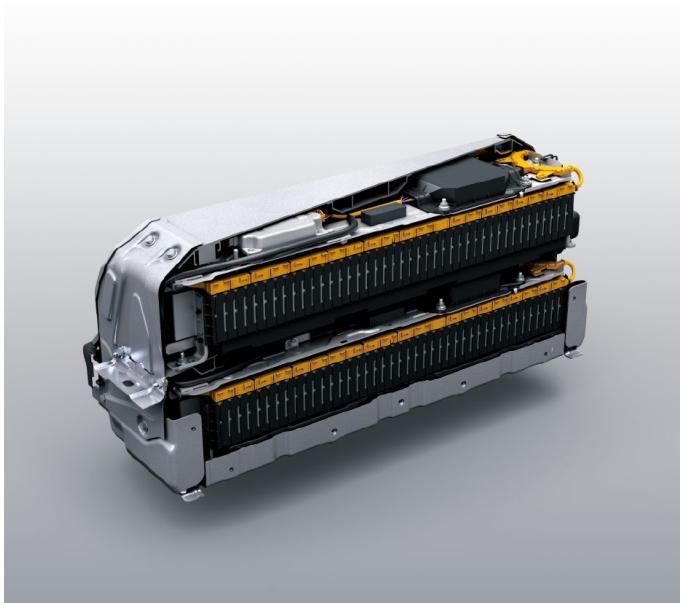


#### ▶高出力モーター

発進から最高速度まで途切れなくパワーをもたらす、最高出力134kWの高出力・高効率モーターを開発しました。そのレスポンスは、アクセルを踏み込んだ瞬間からトルクが立ち上がり、パワフルでスムーズな加速を全車速域で発揮。胸のすくような伸びのある走りが、かつてないドライビングフィールをもたらします。

最高出力(ネット): 134kW(182PS)以上

最大トルク(ネット): 300N·m(30.6kgf·m)



#### ▶駆動用バッテリー(2次電池)

大容量リチウムイオンバッテリーを採用し、軽量・小型化を図りながら高出力化を実現しました。減速時に回生エネルギーで充電し、加速時にFCスタックの出力をアシストするなど、パワフルで高効率な走りに貢献します。



#### ▶静肅性対応

エンジンレスのモータードライブであることに加え、振動・騒音を抑える高剛性ボディ、そしてドアや窓、フロアアンダーカバーから天井に至るまで、吸音・遮音対策を実施。ボディ細部にわたり、静肅性へのこだわりを惜しみなく投入することで、高速走行時でも驚くほど静かなドライビングを叶えます。





# SHORT CHARGE & LONG DRIVE

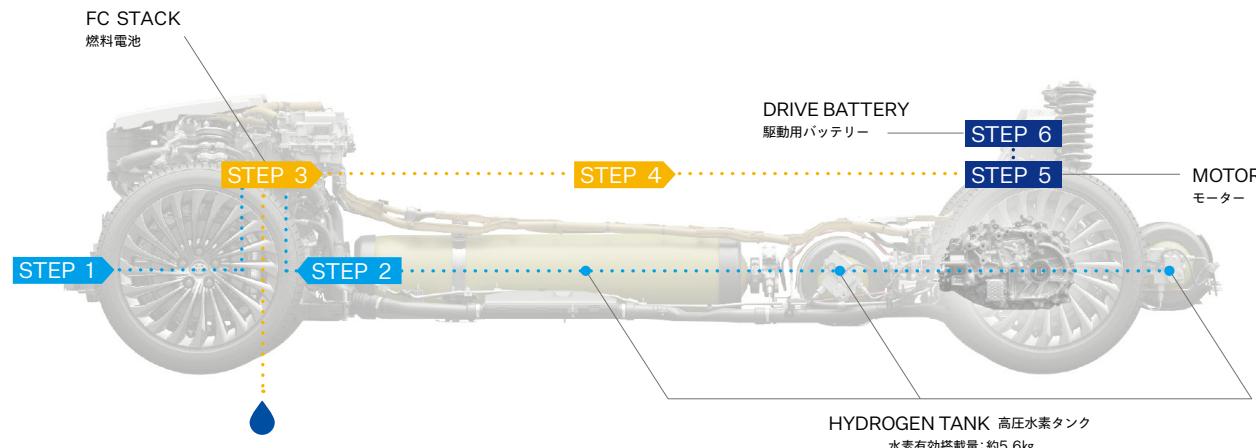
MIRAI のパワートレーンとなる、トヨタ フューエルセルシステム  
(TFCS<sup>\*1</sup>)。動力源である FC スタックをはじめ、システムを一新することで高出力・低燃費化を両立するとともに、高圧水素タンクの容量をアップするなど、航続距離を大幅に向上させました。

\* 1. TFCS : Toyota Fuel Cell System



## MIRAIの走る仕組み

水素と酸素をFC STACKに取り込み発電。その電気でモーターを駆動させて走ります。



### STEP 1 → STEP 2 → STEP 3 → STEP 4 → STEP 5 → STEP 6

大気から取り込んだ空気と、高圧水素タンクからの水素を、FC STACKへ送ります。

空気中の酸素と水素の化学反応により、電気と水が発生。

電気をモーターに送ります。発生した水は車外へ排出します。

モーターを回して走行します。余った電気は駆動用バッテリーに貯めます。

■高圧水素タンクは車検とは別に定期的な容器再検査が法律で義務づけられています。詳しくはP64(諸元表ページ)をご確認ください。

## MIRAIの作動モード<sup>\*2</sup>

FC STACKと駆動用バッテリーの2つのエネルギー源を使い分け、モーターを駆動し、パワフルで高効率な走りを実現します。

### ▶スタート時

駆動用バッテリーのみで発進。

### ▶通常走行時

FC STACKのみで走行。

### ▶加速時

FC STACKと駆動用バッテリーを併用して走行。

### ▶減速時

回生エネルギーにより充電。



\* 2. FC STACKおよび駆動用バッテリーの状態、エアコンの使用状況や運転方法、道路状況などによっては、作動が異なる場合があります。

■ 燃料電池    ■ モーター    ■ 駆動用バッテリー

### ▶アクティブサウンドコントロール

ドライバーのアクセル操作に応じたサウンドを電気的に生成し、専用スピーカーから出力。力強いサウンドを室内に響かせ、ドライビングの高揚感を演出します。

[Z"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive"、Z"Executive Package"、Z] に標準装備

## 一充填走行距離(参考値)

1回当たり3分程度<sup>\*3</sup>の水素充填時間で、ロングドライブを可能にします。

[G"Executive Package"、G"A Package"、G]

約 850km<sup>\*4</sup>

[Z"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive"、Z"Executive Package"、Z]

約 750km<sup>\*4</sup>

(JEVS法から計算した水素搭載量[kg]と、WLTCモード走行パターンによる燃料消費率[km/kg]とを乗算した距離)

### 走行距離は使用環境(気象、渋滞等)や

運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて大きく異なります。

\* 3. SAE規格(J2601)の標準条件(外気温20°C、高圧水素タンク内の圧力10MPaからの充填)に基づいた水素充填圧82MPaステーションでの充填作業におけるトヨタ測定値。水素充填圧および外気温により、充填時間は異なります。\* 4. JEVS Z 902-2018に基づいた燃料電池自動車の水素有効搭載量 [kg]と、WLTCモード走行パターンによる燃料消費率 [km/kg]とを乗算した距離であり、水素ステーションの充填能力によっては、高圧水素タンク内に充填される水素搭載量が異なり、お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なるため、実際の距離も異なります。

燃料消費率(国土交通省審査値)

**WLTC** 燃料電池車 (km/kg)

[G"Executive Package"、G"A Package"、G] 152km/kg

[Z"Executive Package Advanced Drive"、

Z"Advanced Drive"、Z"Executive Package"、Z] 135km/kg

●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

●WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間割合で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覗ください。

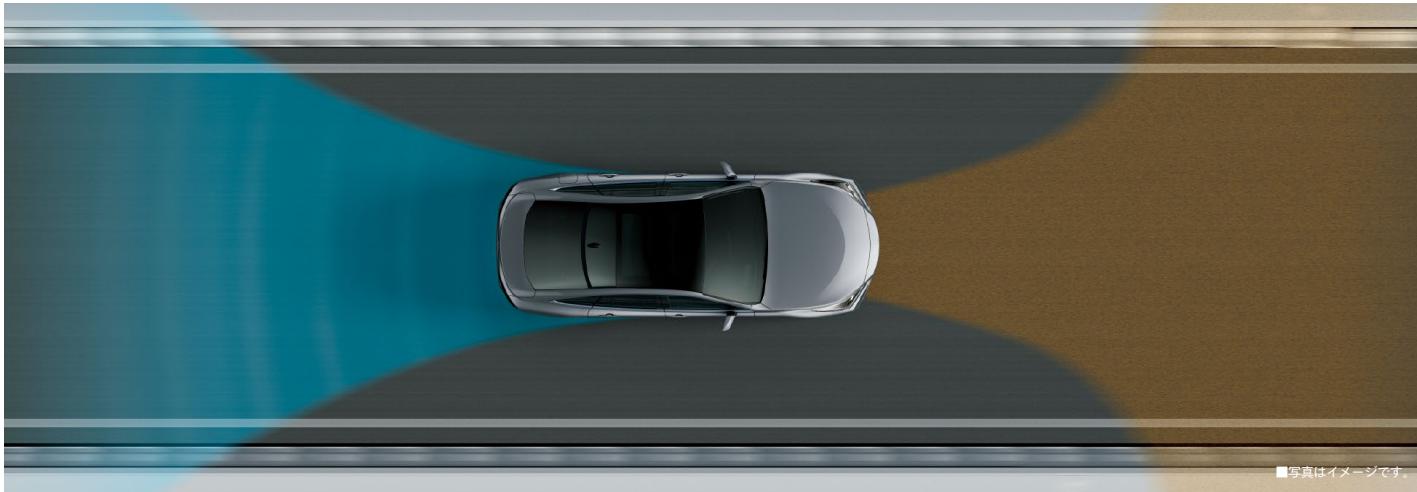
# AIR PURIFICATION

ゼロエミッション\*からマイナスエミッションへ。  
MIRAI は走行中のCO<sub>2</sub>排出ゼロはもちろん、発電  
のために吸い込んだ空気をフィルターでろ過し、浄化  
された空気を排出。PM2.5などの大気汚染物質まで  
取り除くので、走れば走るほど空気をクリーンにします。

\* 地球温暖化や環境汚染を防ぐため、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)や窒素酸化物(NOx)、粒子状物質(PM)などを含む、いわゆる排気ガスを排出しない(ゼロにする)こと。



走れば走るほど空気をきれいに。



■写真はイメージです。

#### ►マイナスエミッション

発電のために走行時に空気を取り入れる MIRAI の特徴を活かし、吸入した空気をきれいにして排出する空気清浄システムを開発。ダスト除去性能を高めたエアクーラーに加え、化学物質を除去し PM2.5 の発生を抑制するケミカルフィルターを搭載することで、走るほどに大気を浄化するマイナスエミッションを実現しました。



#### ►CO<sub>2</sub>排出ゼロ

地球温暖化を防ぐためには、温室効果ガスの一種であるCO<sub>2</sub>の放出を抑える必要があります。走行時、ガソリンなどの化石燃料は燃焼し、エネルギーとなる過程で、どうしてもCO<sub>2</sub>を発生させてしまいます。それに対し、水素には炭素が含まれていないのでCO<sub>2</sub>排出はゼロ。とてもクリーンです。



#### ►空気清浄メーター

12.3インチ高精細 TFT ワイドタッチセンターディスプレイに、マイナスエミッションを見る化する空気清浄メーターを設定。走ることできれいにした空気量を示す「空気清浄量積算表示」や「エアピュリフィケーションゲージ」など、環境への貢献をグラフィック表示や数字などでわかりやすく示します。



#### ►ウォーターリリーススイッチ(H<sub>2</sub>Oスイッチ)

発電により発生する水は、通常は排水管から自動的に排水されます。ウォーターリリーススイッチを活用すれば、ドライバーの好きなタイミングで排水することもでき、駐車場内などで排水量を減らせます。また、「ナビ連動排水機能」を使用すれば、スイッチを押さなくてもナビと連動して自宅に到着する前に排水できます。

■ウォーターリリーススイッチ使用時は、FCスタック内の水を排出するため、作動音が大きくなります。

■写真的画面表示は機能説明のために通常の状態とは異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

# ELECTRIC SUPPLY

酸素と水素の化学反応により、大きな電力を生み出すことができる  
MIRAI。電源としてアウトドアでの使用はもちろん、災害などに  
による停電時には自宅に電力供給できるので、もしもの時も、安心して  
電気製品<sup>\*1</sup>が使えます。



■写真はイメージです。

## MIRAIから住宅へ電力を供給。

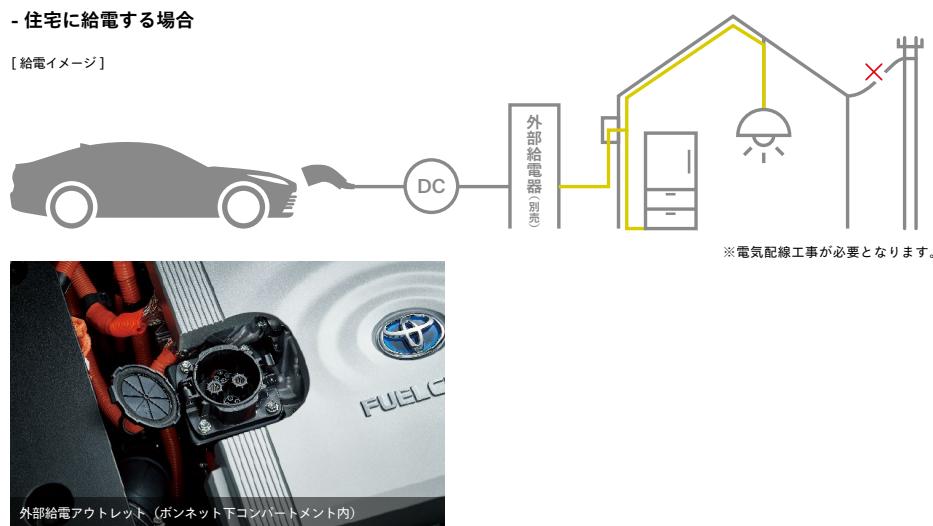
### ▶外部給電アウトレット★

災害などによる停電時に、住宅や電気製品<sup>\*1</sup>に最大消費電力 DC9kW 以下の大出力の電力を供給。停車中のみ使用可能です。また、給電中でもアクセサリーコンセントの使用が可能です。

△注意：ベースメーカー（植込み型心臓ベースメーカー／植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ）装着のお客様は、給電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方にお願いしてください。●給電時は、外部給電器、給電ケーブルに近づかないでください。給電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●給電中は車内にとどまらないでください。給電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●ものを取るときなどに、トランクルームなど含めた車内に入り込まないでください。給電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

### - 住宅に給電する場合

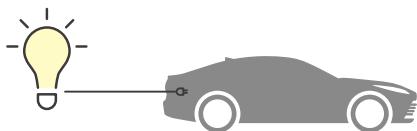
[給電イメージ]



### - 停電などの非常時に電気製品が使える。

電力供給時間 約4日<sup>\*2</sup>

(水素満充填 / 消費電力400W時)  
※ MIRAIの場合。



### - 持ち運びして電気製品<sup>\*1</sup>に給電する場合



### ▶可搬型給電器【パワー・ムーバー】(AC100V・1500W、3個)\*3\*4(別売:販売はニチコン株式会社)\*5

ポンネット下にある外部給電アウトレットに接続すれば、車外で合計 4500W<sup>\*4</sup>の電力を電気製品<sup>\*1</sup>に給電できます。トランクルームに収納できるキャスター付のトランクケースタイプです。

■サイズ (外形): 幅 631mm × 高さ 500mm × 奥行き 305mm  
■外部給電による建物への電源供給 (V2H: Vehicle to Home) には対応していません。



### ▶アクセサリーコンセント

(AC100V・1500W/非常時給電システム付)<sup>\*6</sup>

コンセント (AC100V・1500W) を、車内 2カ所に設置。AC100V で最大消費電力 1500W 以下の電気製品<sup>\*1</sup>を使用できます。災害などによる非常時の電力が必要なときに給電ができます。

【Z“Executive Package”、Z、G“Executive Package”、G“A Package”、Gに標準装備】※ Z“Executive Package Advanced Drive”、Z“Advanced Drive”はアクセサリーコンセント (AC100V・100W) となります。

★外部給電アウトレットをご利用になるには、MIRAIから取り出したDC(直流)電力をAC(交流)に変換する別売りの「外部給電器」が必要です。車両側の定格出力はDC9kWです。詳しくは販売店におたずねください。  
\* 1. 使用する電気製品に付属の取扱書や、製品に記載されている注意事項を必ずお守りください。  
\* 2. 一般家庭が日常使用する電力量: 1日あたり 10kWh(家庭での1時間あたりの消費電力400W)として試算した場合。  
\* 3. 給電時にはアースの接地が必要です。  
\* 4. 1500W コンセント 3個使用で合計 4500W 以下の電気製品をご使用ください。ただし、4500W 以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。  
\* 5. 詳しくはトヨタ販売店またはニチコン株式会社【お客様相談室】0120-215-023までお問い合わせください。  
\* 6. 合計消費電力は 1500W 以下でご使用ください。1500W を超えると保護機能が作動し、給電機能が停止します。工場出荷時の電源周波数は車両によって異なります。車両の取扱書を確認し、電気製品の使用可能な周波数と車両の電源周波数が異なる場合は、販売店にご相談ください (MIRAI の場合、50Hz に設定されています)。



### ▶充電用 USB 端子 (センターコンソールボックス内側1個・後部2個)

前席に加え、後席にも 2 個の USB 端子を設定。スマートフォンやタブレットを気兼ねなく充電できます。

■DC5V/2.1A (消費電力10.5W) の電源としてご使用ください。



### ▶おくだけ充電

スマートフォンなどをワイヤレスで充電できます。

【Z“Executive Package Advanced Drive”、Z“Advanced Drive”、Z“Executive Package”、Zに標準装備】

■ご利用は、ワイヤレス充電の規格 Qi (チー) に対応した一部の機器、もしくは Qi 対応したアクセサリーを装着した機器などに限られます。対応の有無は各商品のメーカーにお問い合わせください。■トレイ寸法 (タテ約165mm、ヨコ約75mm) を超える Qi 対応機器 (アクセサリー類を含む) は、トレイに置くことができないため、充電できません。■機種によっては正常に作動しない場合やご注意いただきたい項目があります。ご使用になる前に必ず取扱書をご覧ください。■「おくだけ充電」「おくだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

△注意：植込み型心臓ベースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、おくだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。充電動作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。充電機能を停止することもできます。

■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

# TOYOTA SAFETY SENSE

MIRAIは、すべての方の安全をサポートするために、次世代の予防安全パッケージ“Toyota Safety Sense”を全車に標準装備しています。その他、個々の安全技術やシステムをさらに連携させ、さまざまなシーンでドライバーを支援。将来的には道路インフラとの協調、自車以外のクルマからの情報活用を図り、「事故を起こさないクルマ」の実現をめざしていきます。



## ► Toyota Safety Sense

### POINT1

先進機能が、事故の起こりやすい多くの状況でドライバーをサポート。

- ・プリクラッシュセーフティ【ぶつからないをサポート】
- ・レーントレーシングアシスト【高速道路のクルージングをサポート】
- ・レーンチェンジアシスト【高速道路のレーンチェンジをサポート】\*1
- ・レーダークルーズコントロール【ついていくをサポート】
- ・フロントクロストラフィックアラート【出会い頭の事故防止をサポート】\*1
- ・アダプティブハイビームシステム／オートマチックハイビーム【夜間の見やすさをサポート】
- ・ロードサインアシスト【標識の見逃し防止をサポート】

### POINT2

2種類のセンサーで高い認識性能と信頼性を両立。



\* 1.Z“Executive Package Advanced Drive”, Z“Advanced Drive”に標準装備。詳しくはP37をご覧ください。

■写真は合成です。■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

ぶつからないをサポート。

►プリクラッシュセーフティ（歩行者〔昼夜〕・自転車運転者〔昼〕 検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式）

【Z“Executive Package”、Z、G“Executive Package”、G“A Package”、Gに標準装備】 ※ Z“Executive Package Advanced Drive”、Z“Advanced Drive”については、P36-37をご覧ください。

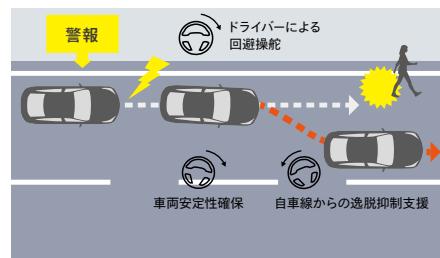
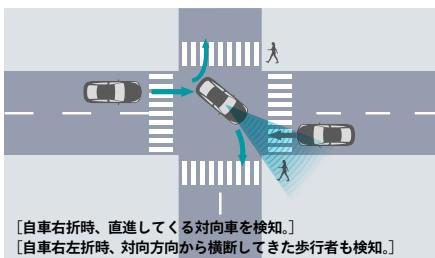
- 直進時の車両・歩行者(昼夜)・自転車運転者(昼)検知機能



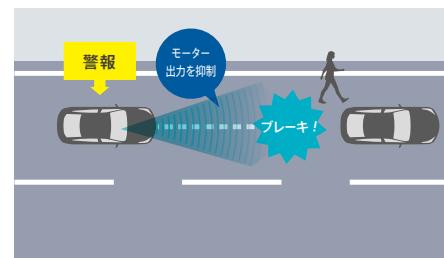
直進時の衝突回避・被害軽減をサポート。

前方の車両や歩行者(昼夜)、自転車運転者(昼)をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報ブザーとマルチインフォメーションディスプレイ表示で衝突の可能性を知らせ、ブレーキを踏めた場合はプリクラッシュブレーキアシスト。ブレーキを踏めなかった場合はプリクラッシュブレーキを作動させ、衝突回避または被害軽減をサポートします。プリクラッシュブレーキは歩行者や自転車運転者に対しては自車が約10～80km/hの速度域で作動し、たとえば、歩行者との速度差が約40km/hの場合には、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、車両に対しては自車が約10km/h以上で作動。たとえば、停止車両に対し自車の速度が約50km/hの場合は、衝突回避または被害軽減をサポートします。なお、対向車に対しては減速して衝突時の速度低減をサポートします。 ■Z“Executive Package”、Zは、カラーヘッドアップディスプレイにも表示します。

- 交差点右折時の対向直進車・右左折時の対向  
方向からくる横断歩行者検知機能



- 低速時加速抑制機能



交差点での検知にも対応。

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に  
対向方向から横断してくる歩行者をミリ波レーダーと  
単眼カメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知  
らせ、その後プリクラッシュブレーキを作動。衝突回  
避または被害軽減をサポートします。

■道路状況、交差点の形状、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合があります。また、衝突の可能性が  
なくともシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■プリクラッシュセーフティはあくまで  
運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。 ■数値は社内測定値。

ドライバーによる回避操舵をきっかけに操舵と車線  
逸脱抑制をサポート。

歩行者、自転車運転者、車両と衝突する可能性が高く、自車  
線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが  
判断した場合で、ドライバーの回避操舵があったとき、操舵  
支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。  
※回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステム  
ムが判断した場合には作動しません。

低速時の自車直前にいる歩行者・自転車運転者・車両  
との衝突回避・被害軽減をサポート。

低速時の自車の直前にいる歩行者、自転車運転者、車両をミリ波  
レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車  
または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれ  
た場合、モーター出力を抑制または弱いブレーキをかけること  
で加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

※本機能はインテリジェントクリアランスソナー「パーキングサポートブレー  
キ(静止物)」の対象物である壁などに対しては作動しないシステムで、インテ  
リジェントクリアランスソナー「パーキングサポートブレー(静止物)」の代替  
機能となるシステムではありません。



Toyota Safety Senseを安全にお使いいただく上での留意事項説明

Toyota Safety Senseは予防安全パッケージです。ご契約に際し、Toyota Safety Senseおよびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたしました。(ご使用になる際のお客さまへのお願い) ■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。 ■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか最悪の場合は死亡につながるおそれがあります。 ■車両姿勢が変化する架装・改造や、各システムのカメラ・センサーを遮るような架装・改造を行うと、各システムが正常に作動せず、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。 ■ご使用の前には、あらかじめ取扱書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。 ■お客様ご自身でプリクラッシュセーフティの作動テストを行わないでください。対象や状況によってはシステムが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

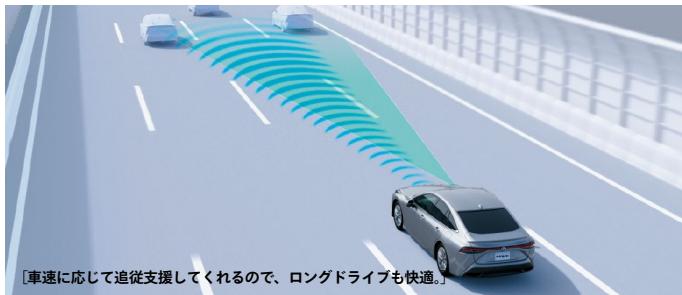


MIRAIは全車「セーフティ・サポートカーS<ワイド>」です。

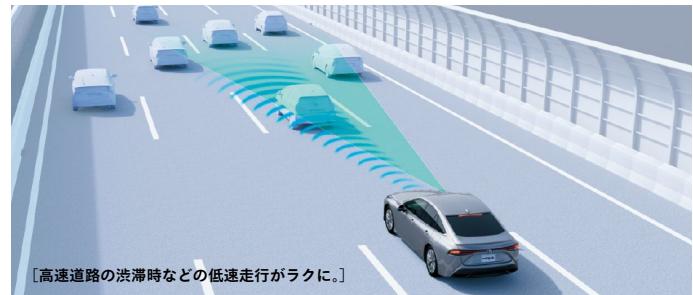
セーフティ・サポートカーS<ワイド>(サポートCar S<ワイド>)は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。自動(被害軽減)ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。  
■安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

つしていくをサポート。

▶レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)



ミリ波レーダーと単眼カメラ<sup>\*1</sup>で先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。



先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。



■車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。 ■設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。 ■高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱書をご覧ください。

高速道路のクルージングをサポート。

▶レントレーシングアシスト [LTA]



渋滞時など白線(黄線)が見えにくい、または見えない場合も、先行車を追従してステアリング操作を支援します。

[Z"Executive Package Advanced Drive", Z"Advanced Drive" はステアリングタッチセンサー機能付]



白線だけでなく、アスファルトや縁石などの境界から逸脱すると判定した場合も支援します。

異常を察知して、ドライバーを救命救護。

▶ドライバー異常時対応システム

レントレーシングアシスト[LTA]作動中にドライバーの無操作状態が継続している場合、音と表示と緩減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザードとホーンで車外に異常を報知しながら自車線内に減速停車し、自損・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解錠やヘルプネット<sup>\*5 \*6</sup>自動接続による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

■ LTA:Lane Tracing Assist \* 3. レーダークルーズコントロールを使用していない場合でも、車線維持支援機能以外の車線逸脱警報機能、車線逸脱抑制機能は作動します。 \* 4. 車線逸脱警報機能のステアリング振動は、カスタマイズにより警報ブザーに変更できます。 \* 5 ヘルプネット<sup>®</sup>は T-Connect に含まれるサービスです。T-Connect のご利用には別途契約が必要となります。詳しくはP44-45をご覧ください。 \* 6 ヘルプネット<sup>®</sup>は(株)日本緊急通報サービスの登録商標です。 <レントレーシングアシストについて> ■高速道路や自動車専用道路でご使用ください。 ■レントレーシングアシストは自動で運転する装置でも前方への注意を軽減する装置でもないため、運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。 ■ステアリングから手を離さず、自身の責任でステアリング操作を行ってください。 ■車線逸脱警報機能(車線維持支援機能中は除く)、車線逸脱抑制機能は約 50km/h 以上で作動します。 ■例えは次のようないふたつの条件下では、車線維持支援機能、車線逸脱警報機能、車線逸脱抑制機能が正常に作動しない場合があるため、使用しないでください。 ●車線と見間違えるような路側構造物がある時(ガードレール、反射ポールなど) ●分合流付近で走行中 ●急カーブを走行中 ●雨・雪・霧などで車線が見えにくいう時など ■例えは次のようないふたつの条件下ではシステムの作動条件が満たされず車線維持支援機能、車線逸脱警報機能、車線逸脱抑制機能の作動をキャンセルする場合があります。 ●車線を見失った時 ●ドライバーの追加運転操作を検出した時(ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など) ■車線逸脱警報機能、車線逸脱抑制機能は走路の境界がはっきり見えない場合、または直線的ではない場合には正常に作動しない場合があります。 ■故意に車線から逸脱して走行するなど、システムの作動を確認する行為は大変危険です。絶対におやめください。 ■車線維持支援機能が先行車に追従する支援を行う場合、先行車が車線を右、または左に片寄って走行、または車線変更した時は、先行車の位置に合わせて自車も片寄って走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。 ■ドライバー異常時対応システムは自動車専用道路(一部を除く)を約 50km/h 以上で走行している場合に作動します。体調異常を直接検知できるわけではないため、システムが正常な運転操作と判定した場合は作動しません。 ■写真は作動イメージです。 ■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■写真の画面表示は機能説明のために通常の状態とは異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61 の主要装備一覧表をご覧ください。

夜間の見やすさをサポート。

►アダプティブハイビームシステム [AHS]



LED の配光範囲を細やかに制御し、先行車や対向車に光が当たる部分だけを自動的に遮光するので、ハイビームでの走行の頻度が高くなります。

[Z“Executive Package Advanced Drive”、Z“Advanced Drive”、Z“Executive Package”、Z に標準装備]

■ AHS : Adaptive High-beam System ■アダプティブハイビームシステムは、自車速度約15km/h以上で作動します。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合やご利用になれない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。

►オートマチックハイビーム [AHB]



ハイビームとロービームを自動で切り替え。遠くまで照らせるハイビームでの走行頻度が高まり、夜間走行時の視野が広がります。

[G“Executive Package”、G“A Package”、G に標準装備]

■ AHB : Automatic High Beam ■オートマチックハイビームは、自車速度約30km/h以上で作動します。 ■ハイビーム・ロービームの切替自動制御には、状況により限界があります。運転時には常に周囲の状況に注意し、必要に応じて手動で切り替えるなど、安全運転を心掛けてください。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合やご利用になれない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。

標識の見逃し防止をサポート。

►ロードサインアシスト [RSA]

単眼カメラで道路標識を認識しマルチインフォメーションディスプレイに表示します。



Toyota Safety Sense の付帯機能

►先行車発進告知機能 [TMN]

交差点での「うっかり出遅れ」をブザー&マルチインフォメーションディスプレイ表示でお知らせします。



■ TMN: Traffic Movement Notification ■シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが「N」の時、またはレーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)機能で自車が停止した場合、さらにシフトポジションが「D」の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。

■先行車が約4m以上進んでも自車が止まつたままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能の ON/OFF および通知タイミングの変更が可能です。詳しくは取扱書をご覧ください。

OTHER SAFETY

車線変更時の後方確認アシスト。

►ブラインドスポットモニター[BSM]／後方車両への接近警報

隣接する車線の最大約60m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知して、ドアミラーのインジケーターによって、車両の存在をお知らせ。車両を検知した状態でウインカー操作をするとインジケーターが点滅し、より注意喚起する機能や、後方車両から衝突される可能性が高いと判断した場合、ハザードランプを高速点滅させて、後方車両に注意喚起する機能(後方車両への接近警報)も搭載しています。



■ BSM : Blind Spot Monitor ■検知対象の目安となる大きさは、小型の二輪車よりも大きな車両となります。一部の特殊な道路状況等では、静止物に対してもインジケーターが点灯する場合があります。 ■天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご利用になれない場合があります。 ■ブラインドスポットモニターは、車線変更時の後方確認アシストするシステムです。実際の車線変更時にはドライバー自ら周囲の安全状況を直接確認する必要があります。

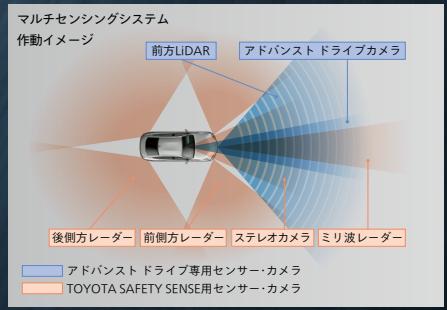
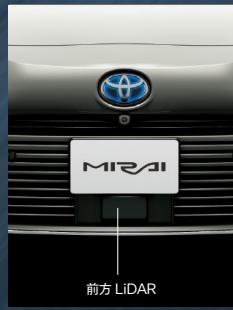
# TOYOTA TEAMMATE

トヨタ チームメイトは、人とクルマが気持ちを通わせながらお互  
いを高め合い、クルマと人が仲間のように共に走るという考え方  
「Mobility Teammate Concept」に基づき開発された高度運転支  
援です。MIRAI はアドバンスト ドライブとアドバンスト パークを  
設定。移動の自由と喜びを、すべてのドライバーに提供します。

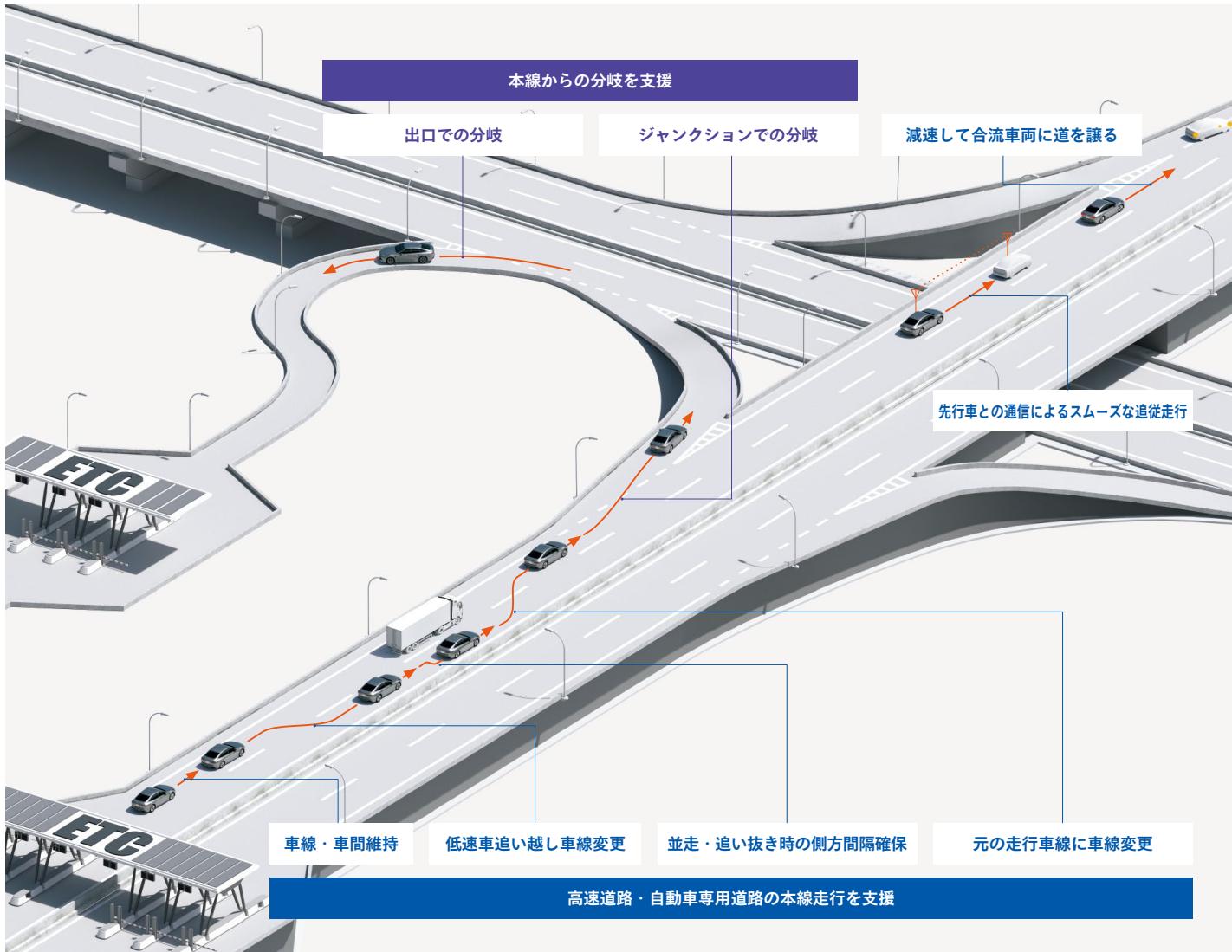


## —マルチセンシングシステム & AI テクノロジー

レーダー、カメラ、LiDAR<sup>\*1</sup>(ライダー / 赤外線レーザーセンサー)など特長  
の異なるセンサーで構成した最先端のマルチセンシングシステムにより、車両  
周囲を高い信頼性と精度でカバー。さらに高精度地図情報を組み合わせ、セン  
サーが届かない場所の先読みも行うことで、ドライバーの周辺認知を支援する  
とともに、道路や周囲の交通環境を高い精度で認識します。そして、走行中に  
得られる膨大なデータを高速に処理し、ディープラーニングを用いた AI テク  
ノロジーで運転中に遭遇しうるさまざまな状況を予測・対処しながら、複雑な  
道路状況下においても安全性とすぐれた走行安定性を実現します。



\* 1.LiDAR: Light Detection and Ranging (車両を含む車両周囲の環境を認識。赤外線レーザーを照射し、対象物までの距離や方向を測定)



高速道路・自動車専用道路の本線から分岐まで運転を支援。

► アドバンスト ドライブ

高速道路や自動車専用道路で本線上の運転を支援するシステムです。あらかじめナビゲーションで目的地を設定<sup>\*2</sup>すると、ドライバー監視のもと、実際の交通状況に応じてシステムが適切に認知、判断、操作を支援し、車線・車間維持、分岐、車線変更、追い越しなどを行なながら、目的地に向かってインターチェンジの分岐まで運転を支援します。運転支援時の理想的な車両挙動を追求する過程で走りの基本性能を磨き上げ、つねに安全を最優先に判断することでドライバーに信頼される運転操作をめざしました。ドライバーはアクセル、ブレーキそしてステアリング操作からも解放され、長時間の運転における疲労が軽減されるとともに、より周辺に注意を払った安全な運転の支援を受けることができます。カーブや渋滞、追い越しなど走行中のさまざまなシーンで、あたかも人が運転しているかのような滑らかな走りを実現したアドバンスト ドライブは、乗る人の気持ちに寄り添った走行制御を提供します。

[Z“Executive Package Advanced Drive”, Z“Advanced Drive”に標準装備]

\*2. アドバンスト ドライブはナビゲーション (T-Connect ナビゲーションシステム [43 ページ]) の目的地を設定していない時でも使用できますが、目的地未設定の場合には、本線上で目的地に向かうための車線変更や分岐ができるなど機能に制限があります。また、SmartDeviceLink™/Apple CarPlay/Android Auto™の各地图アプリやナビゲーションアプリとは連携しません。詳しくは販売店におたずねください。

▲警告 安全にお使いいただくために

アドバンスト ドライブは自動で運転するシステムではありません。システムを過信せず、運転者はつねに自らの責任で周囲の状況を把握し、いつでも運転操作できるよう備えてください。

※アドバンスト ドライブの留意事項につきましては、P35をご確認ください。

並列駐車や縦列駐車を安心してクルマに任せられる。

► アドバンスト パーク

ドライバー監視のもと、適切に認知・判断・操作を支援し、すべての人が安全・安心・簡単に駐車できることをめざしました。駐車場での操作において、ステアリング、シフト、アクセル、ブレーキのすべての操作を車両が制御し、直感的なスイッチ操作により安全・安心でスムーズな駐車支援を行います。

[Z“Executive Package Advanced Drive”, Z“Advanced Drive”, Z“Executive Package”, G“Executive Package”, G“A Package”に標準装備]

■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

# TOYOTA TEAMMATE [Advanced Drive]

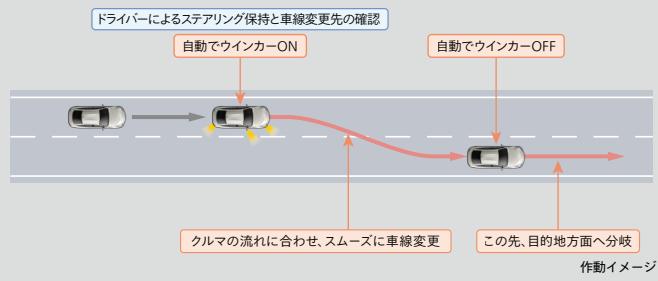
ナビゲーションで設定した目的地に向かって。

## ▶車線変更と分岐を支援

ナビゲーションで目的地を設定すると、目的地へ向かうための本線上での車線変更や、本線からの分岐を支援します。車線変更では、ドライバーがステアリングを保持し、車線変更先を確認した後、システムが周囲の状況を判断し、クルマの流れに合わせてスムーズに車線変更を支援します。また、ドライバー自身のウインカー操作により車線変更を支援することも可能です。

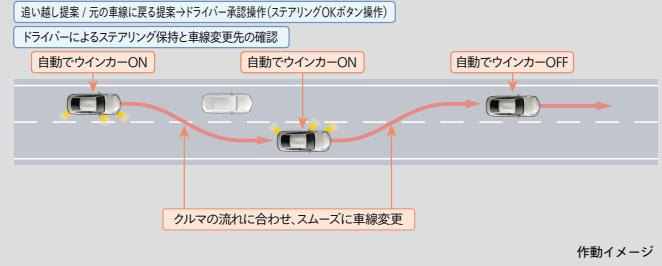
### 目的地へ向かう車線変更

ジャンクションの手前で目的地方面にあらかじめ車線変更し、余裕のある分岐を支援します。



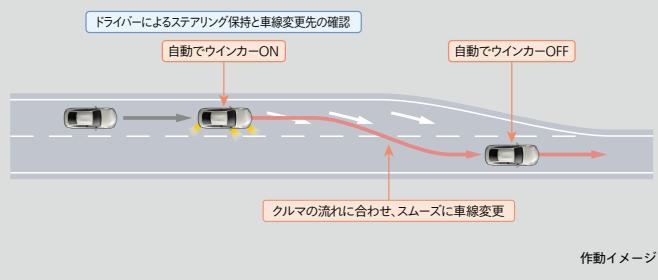
### 低速車を追い越す車線変更<sup>\*1</sup>

前方に遅い車両がいた場合、システムが追い越しを提案し、ドライバーが承認操作を行うと車線変更を支援します。追い越し車線を走行時、元の車線に戻るスペースがある場合、システムが元の車線に戻ることを提案します。



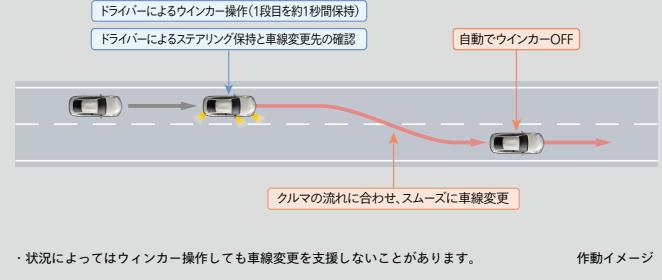
### 車線が減少する手前で車線変更<sup>\*1</sup>

車線減少レーンを走行中、車線がなくなる前に車線変更を支援します。



### ドライバーのウインカー操作による車線変更<sup>\*1</sup>

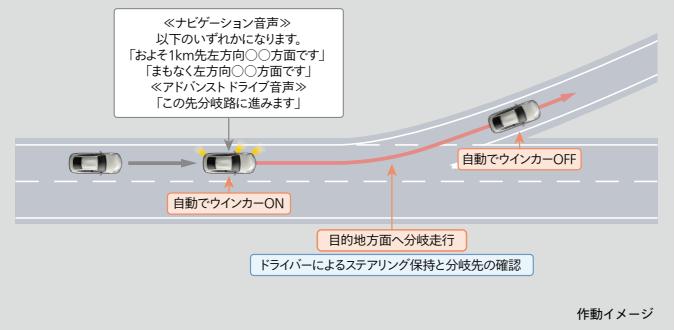
ドライバーのウインカー操作により車線変更を支援します。



\* 1. 低速車を追い越す車線変更、車線が減少する手前の車線変更、およびドライバーのウインカー操作による車線変更は、目的地設定をしていない場合でも利用できます。

本線からの分岐では、分岐レーンが始まる手前でウインカーを自動点滅し、車線変更を支援します。例えば、ジャンクション内を目的地方面へ分岐したり、高速道路や自動車専用道路を退出する場合には本線から出口レーンへの車線変更を支援します。また、サービスエリア・パーキングエリアを目的地に設定した場合も、サービスエリア・パーキングエリアへ入るための分岐を支援します。

### ジャンクション内での目的地方面分岐



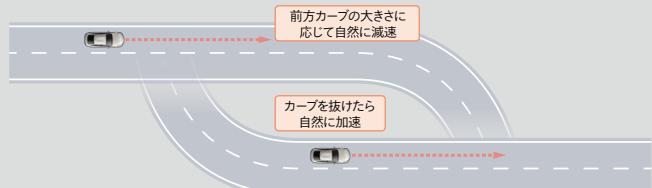
走行状況に応じて細やかに支援する。

#### ►本線走行中の運転支援

本線走行中は、ドライバーが設定した車間距離を維持しながら車線内走行を支援します。渋滞などで停止・発進を繰り返すようなシーンでは先行車に合わせて自車の停止・発進を支援することで、ドライバーの運転負担を軽減します。また、自車だけでなく他車のドライバーにも配慮した独自の支援により、安心を感じられるスムーズな走行を支援します。

##### カーブでの速度抑制

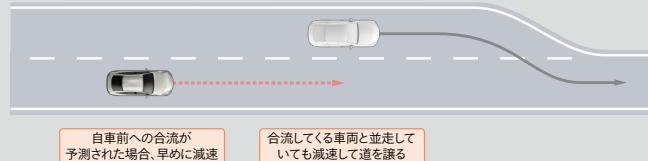
カーブ手前で車速が高ければ減速し、旋回時の安心感を確保します。



作動イメージ

##### 周辺車両の動きへの配慮（合流してくる車両に道を譲る）

合流地点では、本線に合流してくる車両に対して早めに減速して車間距離を確保。相手車両のスムーズな合流を支援します。



・状況によっては作動しないことがあります。

作動イメージ

##### 周辺車両の動きへの配慮（側方間隔を確保する）

隣接車線を走行している車両との並走・追い抜き時に、左右の間隔を十分に確保した状態で車線維持を行います。対面通行路がある場合は、対面通行路に近づきすぎないよう側方間隔を自動調整します。

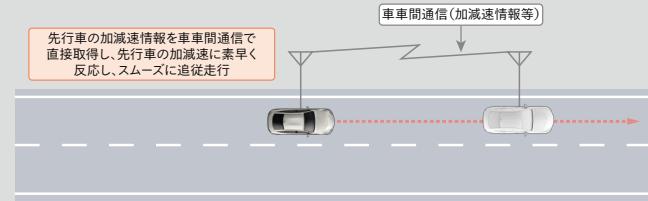
例えば全幅が広い大型車を追い抜く際、右に寄りながら走行するなど、自車線の中央を走行し続けると車両間の距離が近く不安を感じるような状況を回避することができます。



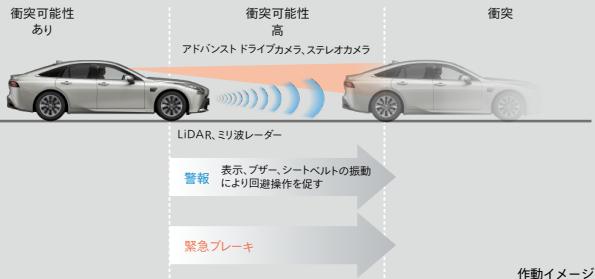
作動イメージ

##### ITS Connect 連携

前方の車両が通信可能な車両の場合、先行車の加減速情報を通信で取得することにより、スムーズな追従走行を行います。（メーカーオプション）



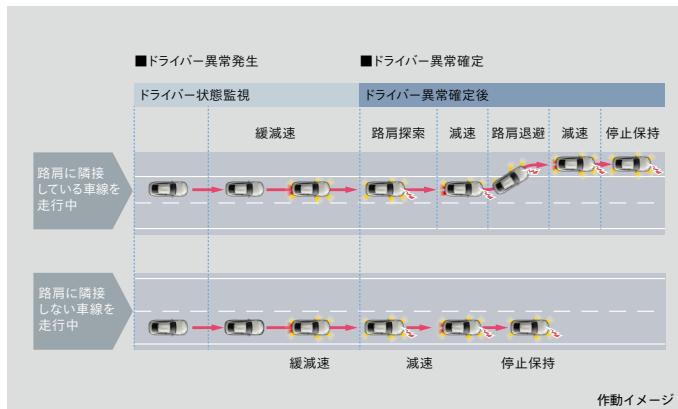
作動イメージ



##### 渋滞末尾への衝突回避に寄与。

#### ►緊急ブレーキ

高精度地図情報を用いて決定した進路上の車両を遠方よりアドバンスト ドライブカメラ、ステレオカメラ、LiDAR、ミリ波レーダーで検出。衝突の可能性があると判断した場合、12.3インチTFTカラーメーターやカラーへッドアップディスプレイの表示、ブザー、シートベルトの振動でドライバーに回避操作を促すとともに、ブレーキを作動させ、衝突回避を支援、あるいは衝突被害の軽減に寄与します。



##### 路肩退避や車線内停車と、救命要請を行う。

#### ►ドライバー異常時対応システム

ドライバーモニターカメラがドライバーの運転姿勢の崩れなどを検知し、運転継続が困難になったとシステムが判断した場合、自車を減速・停止させるシステムです。アドバンスト ドライブが発する警告に応答せず無操作状態が継続した場合に、ドライバーに異常があるとシステムが判断すると、ハザードランプの点滅など周囲に警告を行いながら減速し、車線内または路肩で停車します。自損・加害事故の回避や事故被害低減を支援するほか、停車後にドア解錠やヘルプネット®\*2 自動接続による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

\* 2. ヘルプネット®はT-Connectに含まれるサービスです。T-Connectのご利用には別途契約が必要となります。詳しくはP44-45をご覧ください。※路肩に隣接している車線を走行していても、退避可能な路肩を検索できなかった場合や、路肩に障害物があるとシステムが判断した場合など、状況によっては路肩へ退避せず、自車線内で停車する場合があります。

※アドバンスト ドライブの留意事項につきましては、P35をご確認ください。

■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■ヘルプネット®は(株)日本緊急通報サービスの登録商標です。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

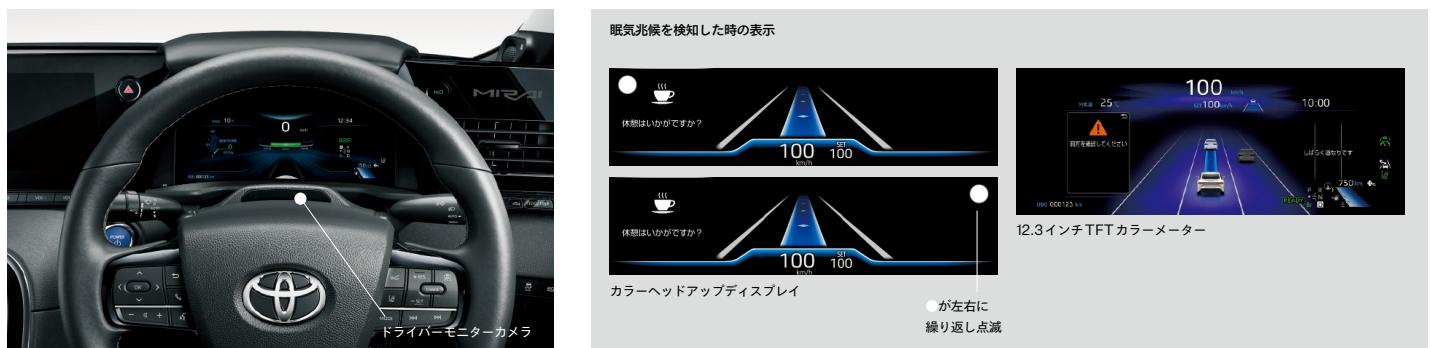
# TOYOTA TEAMMATE [Advanced Drive]

ドライバーの状態をクルマが見守る。

## ▶ドライバーモニターカメラ

ステアリングコラムに設置したドライバーモニターカメラにより、ドライバーの顔の向きや眼の閉眼状態、視線などを検知します。例えばドライバーの眠気の兆候を検知した場合、12.3インチTFTカラーメーターとカラーへッドアップディスプレイの表示に加えて、シートベルトを振動させてドライバーに通知します。眠気が続く場合には、いたわり案内<sup>\*1</sup>によりエージェントからサービスエリア・パーキングエリアへの休憩を提案します。

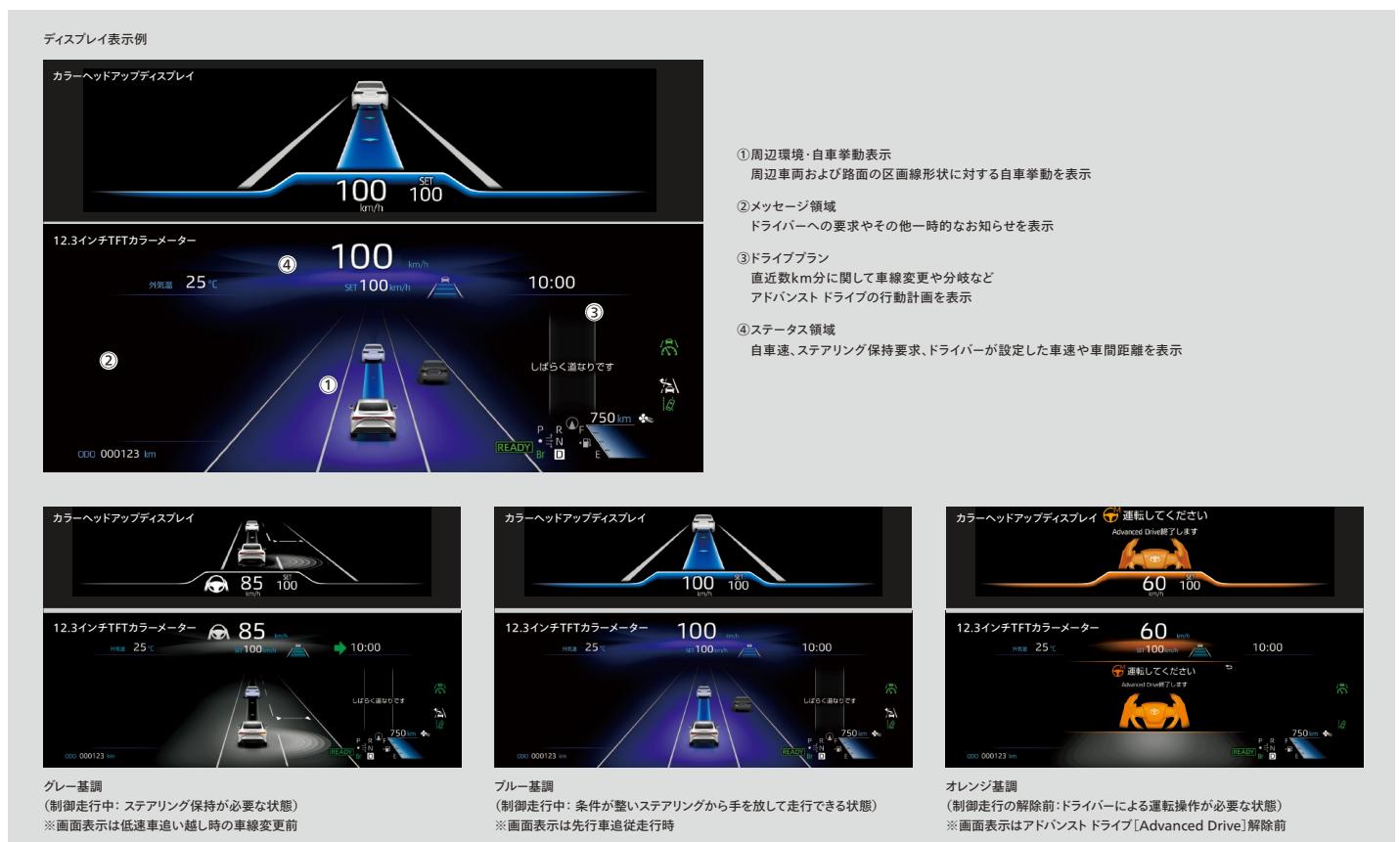
\* 1. 「いたわり案内」は T-Connect の Apps 「エージェント+」のサービスです。



直感的なカラーグラフィックスで表示する。

## ▶12.3インチTFTカラーメーターとカラーへッドアップディスプレイ

アドバンスト ドライブ走行中、さまざまな情報を人の感覚に寄り添ったカラーグラフィックスで表示する先進のインターフェース。自車の走行状況や周辺車両の存在、合流レーンで自車前に合流してくる車両の存在などをアニメーションで表示します。またディスプレイ全体の配色を、アドバンスト ドライブの走行状態に応じてグレー基調、ブルー基調、オレンジ基調に変えることにより、直感的な分かりやすさでドライバーの安全運転を支援します。



■アドバンスト ドライブは自動で運転するシステムではありません。システムを過信せず、運転者はつねに自らの責任で周囲の状況を把握し、いつも運転操作できるよう備えてください。  
■写真の計器盤と画面表示は、機能を説明のために通常の状態と異なる表示と点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。画面はハメ込み合成です。

つねに最新の運転支援へ進化。

#### ▶ソフトウェアアップデート

アドバンスト ドライブは無線通信、または販売店での有線接続により、クルマのご購入後もつねに最新のソフトウェア（制御ソフトおよび高精度地図ソフト）に更新できます。この更新により機能・性能が段階的に進化し、最新的の運転支援を提供します。

※ソフトウェアアップデートがある場合、センターディスプレイに通知画面が表示されます。画面の指示に従ってすみやかに更新してください。※お客様の安全や車両の保安基準に関わる重大なソフトウェアアップデートが必要になった場合には、お客様の更新の許諾の有無にかかわらず、自動でソフトウェアアップデートを行うことがあります。また、この場合にお客さまが許諾していなかった他の機能も含めて最新のバージョンに更新される場合があります。※ソフトウェアを更新すると、各機能の取り扱い方法が変わったり、機能が追加されることがあります。変更・追加された内容は、toyota.jp内の取扱書ページにある最新の取扱説明書で確認することができます。※ソフトウェアアップデートにはハードウェアの追加装着が必要な場合があります。その際は、販売店で作業を実施してください。



ソフトウェアアップデート通知画面

#### ⚠️ アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]の留意事項および使用可能エリアについて

##### ⚠️ 安全にお使いいただくために

- アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]は自動で運転するシステムではありません。本システムは道路の形状・状態・交通状況や運転者の状態に応じて、運転者への情報提供や運転支援を行います。つねに周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。
- アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]は周囲の状況・道路の状態・運転者の状態によっては作動しない、または作動を中断することがあります。また、つねに同じ性能を発揮できるものではありません。システムを過信せず安全運転に努めてください。
- アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]の認識性能・制御性能には限界があるため、システム作動中であっても運転者自身の操作で安全を確保する必要があります。運転者は自らの責任で周囲の状況を把握し、いつでも運転操作できるよう備えてください。
- アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]が正常に作動していたとしても、運転者が認識している周囲の状況とシステムが検知している状況が異なる場合があります。従って注意義務・危険性の判断・安全の確保は運転者に行う必要があります。システムに頼ったり安全を委ねる運転をしたりすると、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]は地図情報をもとに制御するため、工事などで実際の道路状況と地図情報が異なる場合、正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、つねに周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。
- アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]作動中でも運転者での操作が必要となる状況があるため、運転者自身で視界を確保する必要があります。つねに視界を確保できるよう、次の機能をご使用ください（ヘッドランプ／ワイパー／フロントデフロスター・リヤウインドウデフォッガー・ドアミラーヒーター）。
- アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]は状況に応じてディスプレイ表示でステアリングの保持を促すことがあります。その際はただちに運転者自身でアクセル・ブレーキ・ステアリング操作を行い、安全を確保してください。
- 公道を走行するときは、法定速度や制限速度を遵守してください。
- 詳しくは販売店におたずねください。

##### ⚠️ システムが正常に作動しないおそれがある状況・運転操作を促す状況

- ※例えば次のような条件下ではアドバンスト ドライブ[Advanced Drive]が適切に制御されないため、使用しないでください。
  - 急カーブのある道
  - 交通量の多い道
  - 風が強い時
  - 悪天候時（雨・霧・雪・砂嵐など）など
- ※例えば次のような条件下ではドライバーモニターが正常に作動しない場合があります。
  - 強光（太陽光や後続車のヘッドライト光など）がドライバーモニターカメラにあたっているとき
  - 眼鏡・サングラスのフレームや髪などで眼が隠れているとき
  - など
- ※例えば次のような条件下では緊急ブレーキが正常に作動しない場合があります。
  - 作動対象が急な動きをしたとき（急ハンドル・急加速・急減速など）
  - 作動対象に急接近したとき
  - 前方車両が二輪車のとき
  - 周囲の明るさが急激に変化する場所を走行するとき（トンネルの出入り口など）など
- ※例えば次のような条件下では運転者による運転操作が必要になるとシステムが判断し、事前に音声案内・ブザー・ディスプレイ表示でお知らせすることができます。その後、再度ブザー・ディスプレイ表示・シートベルトの振動で運転操作を促します。制御走行が解除されるため、ただちに運転者自身でアクセル・ブレーキ・ステアリング操作を行ってください。
  - 使用可能エリアの終点に近づいたとき
  - 分岐点に近づいたとき
  - 出口レーンに近づいたとき
  - など

#### ご使用にあたって

アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]のすべての機能を継続的に使用するには、

各種手続きと、つねにソフトウェアを最新の状態に更新することが必要です。

##### ■ご使用にあたって必要な手続き

- T-Connect（利用契約の有効期間であること）
- マップオンデマンド（サービス利用期間であること）

※お客様の安全に関わる問題や法規上の問題が発生したときは、一時的にシステムを作動不可にすることがあります。あらかじめご了承ください。※T-Connect利用契約が未契約・未更新、またはマップオンデマンドがサービス利用期間外の場合、アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]は使用できますが一部の機能に制限がかかります。※アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]の一部の機能は、T-Connectの通信を用いて提供される地図更新サービスと、車載機器で保持している地図データ（ナビゲーション地図および高精度地図）をもとに作動します。そのため、アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]のすべての機能を利用するために、T-Connect契約に加入している必要があるほか、地図データの全更新（ナビゲーション地図および高精度地図）が必要です。T-Connectおよび地図更新サービスは予告なくサービスを終了することがあります。サービスの終了にともない、一部の機能がご利用できなくなります。

##### ■ソフトウェアの更新について

アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]は、システムの性能向上・機能の変更・追加のため、通信モジュール（DCM）を使ってソフトウェアを更新します。

⚠️ ※アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]はソフトウェアを更新することで各機能の取り扱い方法が変わることがあります。正しい取り扱い方法を知らずにシステムを使用すると、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。必ずシステムのソフトウェアバージョンにあった取扱説明書をお読みいただいた上でご使用ください。

#### 使用可能エリア

アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]は高精度地図データに対応した高速道路・自動車専用道路で使用可能です。

※地図情報にない道路、地図情報と一致していない道路（車線数の変更・道路の延伸など）など、使用可能エリアであっても使用できない場所があります（高精度地図の整備には一定の時間がかかるため、工事などによる道路状況の変化が反映されず作動しない場合があります）。※高精度地図データの更新直後は、切り替え処理のため処理完了まで一定の時間が必要です。※ハイブリッドナビによる目的地設定直後は、地図データ取得処理に一定の時間が必要です。※周囲の状況および天候状況等によっては使用できない、もしくは性能が低下する場合があります。

#### ⚠️ アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]を安全にお使いいただく上での留意事項説明

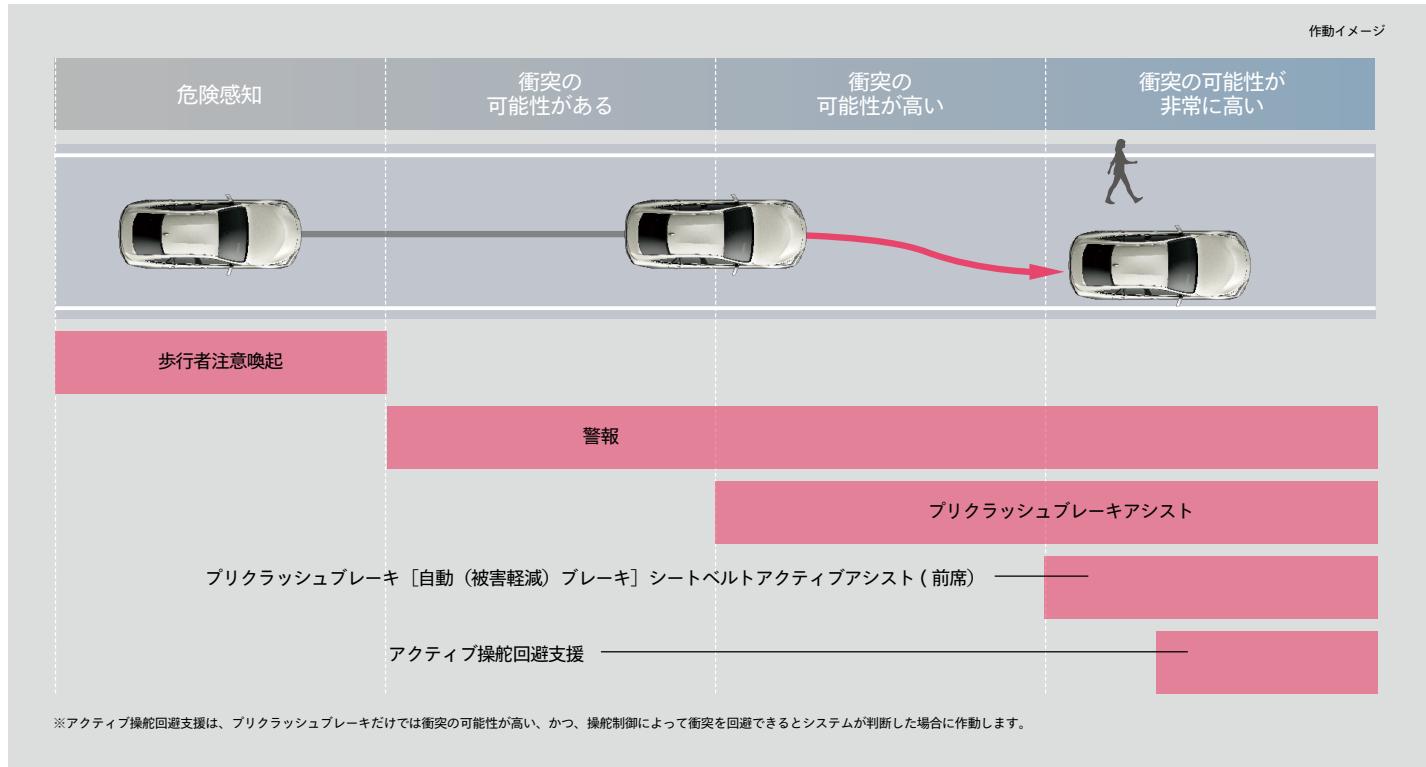
ご契約に際し、アドバンスト ドライブ[Advanced Drive]、およびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。

ご使用になる際のお客さまへのお願い	■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。 ■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。 ■車両姿勢が変化する架装・改造や、各システムのカメラ・センサーを遮るような架装・改造を行うと、各システムが正常に作動せず、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。 ■ご使用の前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。
-------------------	---

■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。■写真は作動イメージです。■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

# TOYOTA SAFETY SENSE

トヨタチームメイト（アドバンスト ドライブ）装着車は、以下の装備が標準設定となります。[Z"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive" に標準装備]

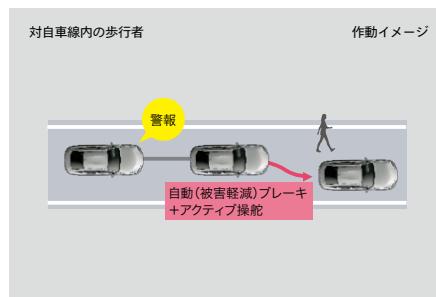
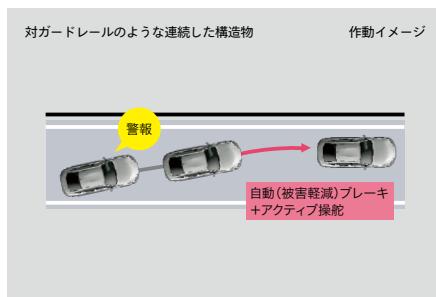


早期の歩行者検知から操舵回避支援まで実現。

► **プリクラッシュセーフティ (歩行者 [昼夜]・自転車運転者 [昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ・歩行者注意喚起・アクティブ操舵回避支援 / ミリ波レーダー+ステレオカメラ方式)**  
進路上の車両や歩行者、自転車運転者をミリ波レーダーとステレオカメラで検出し、前方の歩行者と衝突する可能性があると判断した場合、「歩行者注意喚起」がカラーヘッドアップディスプレイで歩行者の存在する方向をアニメーションで表示し、直感的な認知に寄与します。車両や歩行者、自転車運転者と衝突する可能性があると判断した場合は警報で知らせ、その後、車両や歩行者、自転車運転者と衝突する可能性が高いと判断した場合は、ドライバーがブレーキを踏むとプリクラッシュブレーキアシストがブレーキ力をアシストし、ドライバーの回避行動をサポートします。また、仮にドライバーがブレーキを踏めなかった場合でも、プリクラッシュブレーキが作動します。同時に、シートベルトアクティブラアシスト（前席）を作動させることで衝突被害の軽減に寄与します。プリクラッシュブレーキは、例えば停止車両に対し自車の速度が約60km/hの場合は、衝突回避または衝突被害軽減を支援。また、例えば歩行者との速度差が約60km/hの場合には、衝突回避または衝突被害軽減を支援。また、例えば自転車運転者との速度差が約40km/hの場合には、衝突回避または衝突被害軽減を支援します。さらに、自車線内の歩行者やガードレールのような連続した構造物にブレーキ制御だけでは衝突の可能性が高い、かつ操舵制御によって衝突を回避できるとシステムが判断した場合、警報とブレーキ制御に加え、アクティブ操舵回避支援が作動し、衝突回避または衝突被害軽減を支援します。

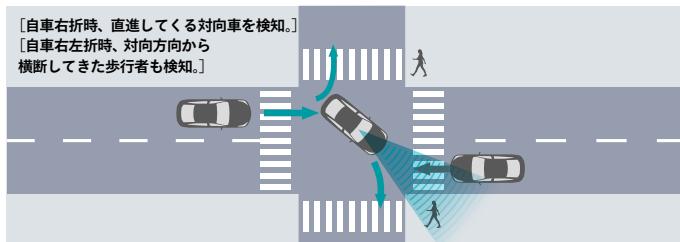
-**アクティブ操舵回避支援** ※回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合は作動しません。

**歩行者注意喚起**



#### - 交差点右左折支援

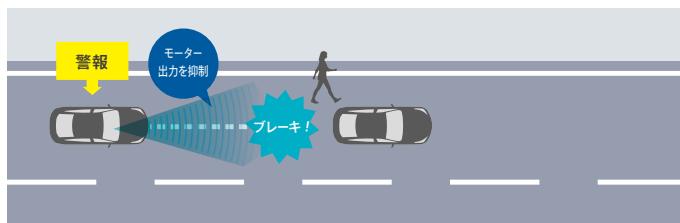
交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に対向方向から横断してくる歩行者をミリ波レーダーとステレオカメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせ、その後ブリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします(自転車運転者は検知しません)。



#### - 低速時加速抑制\*1

低速時の自車の直前にいる歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーとステレオカメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、モーター出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

\* 1. 低速時加速抑制はパーキングサポートブレーキ(静止物+後方接近車両+後方歩行者)[PKSB]の代替機能となるシステムではありません。



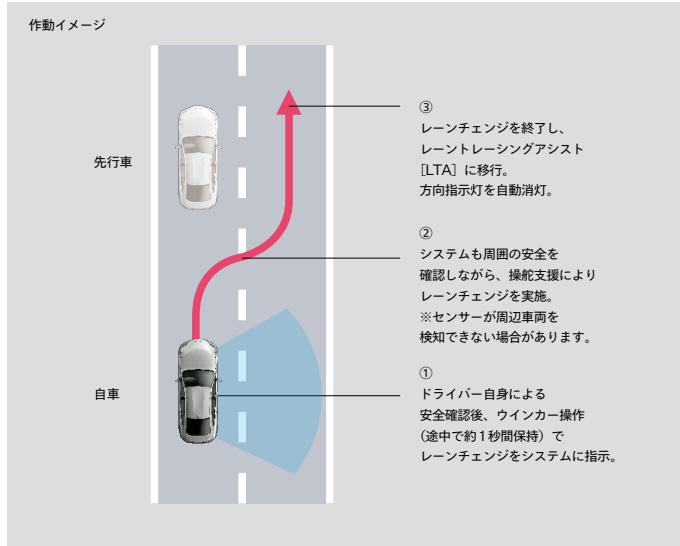
※ブリクラッシュブレーキは、対車両の場合は自車速度約5km/h以上、対歩行者と対自転車運転者の場合は自車速度約5km/h~80km/hで作動します。アクティブ操舵回避支援は、対歩行者の場合は、約40km/h~65km/h、対ガードレールの場合は、約60km/h~80km/hで作動します。また、本機能は、ドライバーの運転支援を目的としているため、機能には限界があり、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態、歩行者の状態、自転車運転者の状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。ブリクラッシュセーフティはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。数値は社内測定値。※ブリクラッシュセーフティにはシートベルトアクティブアシスト(前席)が同時装着となります。シートベルトアクティブアシスト(前席)は、モーターとバネでシートベルトを巻き取る方式を採用し、バネの力を小さくすることで、シートベルト装着時の圧迫感を軽減します。

#### 車線変更操作と安全確認を支援。

##### ► レーンチェンジアシスト [LCA]

高速道路や自動車専用道路（一部を除く）を走行中、車線維持支援機能が作動中にレーンチェンジのための操舵、加減速、車線変更先車両監視の支援を行います。ドライバーのウインカー操作が支援開始の合図となり、レーンチェンジの操舵支援を行います。レーンチェンジ終了後に方向指示灯が自動消灯します。

※例えば次のような条件下では、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しない場合があるため、使用しないでください。●車線と見間違えるような車側構造がある時（ガードレール、縁石、反射ポールなど）●分合流付近を走行中 ●急カーブを走行中 ●雨・雪・霧などで車線が見えにくい時など ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。●車線を見失った時 ●ドライバーの追加運転操作を検知した時（ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など）など ※レーンチェンジアシスト[LCA]は約60km/h~130km/hで作動します。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。※レーンチェンジアシスト[LCA]はナビゲーションにて自動車専用道路と認識していない場合には作動しません。※故意に車線から逸脱して走行するなど、システムの作動を確認する行為ははたへん危険です。絶対におやめください。※例えば次のようない下ではシステムの作動条件が満たされず、レーンチェンジアシスト[LCA]が作動しません。●ステアリング手放し警告をしている場合 ●レーンチェンジアシスト[LCA]が作動できない条件下で、一定時間ウインカーの使用を継続した時など ※例えば次のような条件下では、レーンチェンジアシスト[LCA]が正常に作動しない場合があります。●周辺車両が接近している時 ●周辺車両が大型車（トラック、バス、トレーラーなど）、二輪車などの場合 ●速度差が大きい追い越し、追い越され時など ※例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジアシスト[LCA]の作動をキャンセルする場合があります。●周辺車両が接近している時 ●ステアリング手放し警告をしている場合など



#### 出会い頭の事故防止に寄与。

##### ► フロントクロストラフィックアラート [FCTA]

交差点に進入する際など、前方左右から接近する車両を検知すると、カラーヘッドアップディスプレイで車両が近づいてくる方向をアニメーションで表示し、ドライバーが気づきやすい注意喚起を行います。車両が接近しているにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合は、表示とブザー音で、さらに注意を促します。また、12.3インチ高精細 TFT ワイドタッチセンターディスプレイに表示されるパノラミックビューモニターと連携します。さらに、ITS Connect（メーカーオプション）とも連携し、接近してくる車両に対する注意喚起を行います。

※道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。※フロントクロストラフィックアラート[FCTA]はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバー自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

■ 「Toyota Safety Sense を安全にお使いいただく上の留意事項説明」について、P27をご覧ください。■ 写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。■ 装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

# TOYOTA TEAMMATE [Advanced Park]

人とクルマが協調した新しいモビリティ社会の実現をめざし、  
運転や駐車などをサポートする、新たな先進技術を採用。



高度運転支援で、駐車をもっとスムーズに。

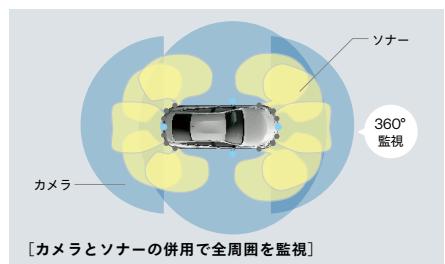
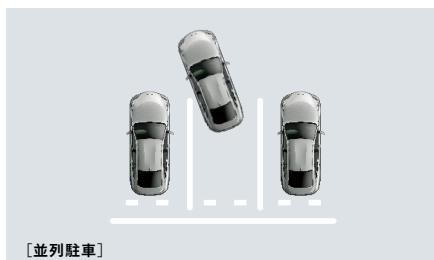
## ►トヨタ チームメイト [アドバンスト パーク (パノラミックビューモニター付)]

駐車したいスペースの横に停車後、アドバンストパークスイッチを押して駐車位置<sup>\*1</sup>を確認。その後、開始スイッチを押すと、カメラとソナーによって周囲を監視しながら、ステアリング・シフト・アクセル・ブレーキ操作を制御し、駐車操作をアシストして駐車を完了させます。

[Z“Executive Package Advanced Drive”、Z“Advanced Drive”、Z“Executive Package”、Z、G“Executive Package”、G“A Package” に標準装備]

### -アシスト可能な環境

#### ■区画線のある駐車場・隣接車両のある駐車場



#### ■メモリ機能



- 駐車位置のメモリ機能搭載。  
区画線のないスペースでの駐車もアシスト。  
区画線で区切られた駐車場での縦列駐車・出庫、並列駐車だけでなく、事前に駐車位置を登録することで、区画線のない駐車場や隣接車両がない環境下での駐車操作もアシスト可能です。

- 衝突被害軽減もサポート。  
カメラやソナーによって、周囲を監視しながら駐車を支援。動く対象物や細いポール等を含む障害物を検知した場合には警報を鳴らし、ブレーキ制御を行うことで接触回避を支援します。

\* 1. 駐車スペースが複数ある場合は変更可能。 ■アドバンストパークは、あくまで運転を支援する機能です。システムを通信せず、必ずドライバーが責任を持って周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。 ■アドバンストパークは、駐車環境や周辺状況によっては使用できない場合があります。詳しくは販売店でご確認ください。 ■字光式ナンバープレートは装着できません。

# OTHER SAFETY

あらゆるシーンで誰もが安心してドライブを楽しめるよう、最先端の安全テクノロジーを随所に搭載。



▶インテリジェントクリアランスソナー [パーキングサポートブレーキ (静止物)]  
アクセルの踏み間違いや踏み過ぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。車庫入れなどの運転時、静止物の接近を表示とブザーで知らせる「クリアランスソナー」に、静止物との接触を緩和する機能を追加。前後進行方向にある壁などの静止物を検知している場合、発進時にモーター出力を抑制し、さらに距離が縮まると自動（被害軽減）ブレーキをかけます。

■インテリジェントクリアランスソナー [パーキングサポートブレーキ (静止物)]、リヤクロストラフィックオートブレーキ [パーキングサポートブレーキ (後方接近車両)]、パーキングサポートブレーキ (後方歩行者)  
働くシステムではありますが、必ず止まることを約束するものではありません。道路状況・車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくともシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱書をご覧ください。■安全運転を行う責任は運転者にあります。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。■ソナーの感知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。■運転者自身でインテリジェントクリアランスソナー [パーキングサポートブレーキ (静止物)]、リヤクロストラフィックオートブレーキ [パーキングサポートブレーキ (後方接近車両)]、パーキングサポートブレーキ (後方歩行者)の自動（被害軽減）ブレーキ制御を試すことはおやめください。インテリジェントクリアランスソナー [パーキングサポートブレーキ (静止物)]、リヤクロストラフィックオートブレーキ [パーキングサポートブレーキ (後方接近車両)]、パーキングサポートブレーキ (後方歩行者)の自動（被害軽減）ブレーキが作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。■パーキングサポートブレーキ (後方歩行者)は、歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動時はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。

パーキングサポートブレーキ (後方歩行者)[Z"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive"、Z"Executive Package"、Z"G"Executive Package"、G"A Package"に標準装備] \*1. ドアミラーのインジケーター表示は後方接近車両のみとなります。



## ▶パノラミックビューモニター（シースルービュー機能付）

車両を上から見たような映像をナビ画面に表示。運転席からの目視だけでは見にくい、車両周辺の状況をリアルタイムでしっかり確認できます。さらにクルマを透かして外を見るような映像で周辺を確認できるシースルービューや、車両を後ろ上方から見たような映像を表示し、車両側方の安全確認ができるサイドクリアランスビュー、狭い道での接触回避を確認できるコーナリングビューも採用。また、クリアな視界を保つため、バックカメラにはカメラ洗浄機能<sup>2</sup>が付いています。

[Z"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive"、Z"Executive Package"、Z、G"G"Executive Package"、G"A Package"に標準装備]

\* 2. カメラ洗浄機能はZ"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive"、Z"Executive Package"、Z、G"G"Executive Package"、G"A Package"に標準装備。  
■カメラが映し出す範囲は限られており、実際より遠く見える場合があります。映像を過信せず、必ず車両周辺の安全を直接確認しながら運転してください。



## ▶リヤクロストラフィックオートブレーキ [パーキングサポートブレーキ (後方接近車両)]

### ▶パーキングサポートブレーキ (後方歩行者)

駐車場から後退する際に、自車の左右後方から接近してくる車両をレーダーで、自車後方の歩行者をカメラで検知。ドアミラー内のインジケーター点滅<sup>1</sup>とブザーによりドライバーに注意喚起します。衝突の可能性がある場合は、自動的にブレーキ制御を行うことで接近車両や歩行者との衝突被害軽減を支援します。

### 【作動イメージ】



#### ■シースルービュー

ボディやシートなどを透かして見たような透過表示により、車内から見た新しい視点の映像を表示。大きい画像で、目視できないエリアの周辺確認をサポートします。また、画面スイッチをタップすることで、見たい箇所で静止可能。車両の周りを一周表示する従来のムービングビューと画面スイッチで切り替えできます。

#### ■サイドクリアランスビュー

車両前側を後ろから見たような映像を表示。狭い道でのすれ違いや路肩への幅寄せ時に、車両側方の安全確認をサポートします。

#### ■コーナリングビュー

サイドクリアランスビュー表示中に、旋回時の運転操作に合わせて自動で車両を斜め後方から見たような映像を表示。狭い道で右左折時の安全確認や、車道に出る時の縁石乗り上げ防止をサポートします。

■写真是作動イメージです。 ■写真的のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■写真的画面表示は機能説明のために通常の状態とは異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。



[鏡面ミラーモード]



[デジタルミラーモード]

#### ▶デジタルインナーミラー（カメラ洗浄機能付）

車両後方カメラの映像を、インナーミラー内のディスプレイに高解像度で表示。切替レバーを操作することで、鏡面ミラーモードからデジタルミラーモードに切り替えることができます。ヘッドレストや荷物などで視界をさえぎられずに、円滑な後方確認をサポートします。

[Z“Executive Package”、Z、G“A Package”に標準装備。ハイグレードタイプはZ“Executive Package Advanced Drive”、Z“Advanced Drive”に標準装備。Z“Executive Package”、Zにパノラマルーフとセットでメーカーオプション。なお、パノラマルーフを装着した場合シフト照明付となります。]

■走行前に必ずミラーの調整を行ってください。走行中は、デジタルインナーミラーの位置やディスプレイに表示される映像を調整しないでください。また、外部光による反射でディスプレイが見えにくい場合には、鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■体調・年齢などにより、ディスプレイに表示される映像に焦点が合うまでは時間がかかる場合があります。また着雪や雨滴、汚れ等により映像が見づらくなる場合があります。その場合にはカメラ洗浄機能で拭拭するか、鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■夜間など暗い場所では、周辺を明るく見せるために映像が自動的に調整されることにより、特有のちらつきが発生する場合があります。

#### ▶反転制御付フロントワイパー（ウォッシャー連動間欠（雨滴感応式）・ミスト機能付）

ワイパーの位置・車速・温度により、ウォッシャー噴射タイミングをより精密に制御。常に最適な噴射を行うことでドライバーの視界確保と拭拭性能の両立を図りました。また、ワイパー未使用時は停止位置が下がり、スッキリとした見晴らしを実現しています。



#### ▶ドライブスタートコントロール

シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与。たとえば、後退時に衝突して慌てたドライバーが、アクセルを踏み込んだままシフトを「R」から「D」へ変更した際、表示で注意を促すとともに、モーター出力を抑えます。



道路とクルマ、クルマ同士が通信し、死角のクルマや歩行者の存在などをお知らせ。

#### ▶ITS<sup>\*1</sup> Connect

クルマに搭載したセンサーでは捉えきれない見通し外のクルマや人の存在、信号情報を、道路<sup>\*2</sup>とクルマ、あるいはクルマ同士が直接通信して取得し、マルチインフォメーションディスプレイ表示やブザー音でドライバーに知らせることで安全運転を支援します。



#### ▶路車間通信システム (DSSS: Driving Safety Support Systems)

##### ●右折時注意喚起

交差点で右折待ち停車時に、接近する対向直進車や右折先に歩行者がいるにもかかわらず、ドライバーがブレーキペダルから足を離して発進しようとするなど、見落としの可能性がある場合に、表示とブザー音による注意喚起を行います。



#### ▶車車間通信システム (CVSS : Connected Vehicles Support Systems)

##### ●通信利用型レーダークルーズコントロール

先行車が通信利用型レーダークルーズコントロール対応車の場合、車車間通信により取得した先行車の加減速情報にしばらく反応して車間距離や速度の変動を抑え、スムーズな追従走行が可能となります。



[全車にメーカーオプション]

\* 1. ITS : Intelligent Transport Systems \* 2. 路車間通信システムに対応した路側装置は、宮城県・茨城県・埼玉県・東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・広島県・福岡県に設置されています(2021年4月現在)。詳しくは(<https://toyota.jp/technology/safety/itsconnect/>)をご確認ください。

[システム全般] 本システムは「路側装置が設置された交差点」または「本システムが搭載された周辺車両」との間でのみ作動します。また、路側装置が設置された交差点であっても、交差点に進入する方向によっては、作動するシステムが異なる場合があります。あくまでも補助機能です。システムを過信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。[右折時注意喚起] 路側装置が設置された交差点であっても、路側装置(感知器)の種類や、交差点に進入する方向によっては、対向車のみを検知し、歩行者がいることを注意喚起しない場合があります。以下のような場合、注意喚起しないことや、通知内容が実際の道路状況と異なる場合があります。

●対向車や歩行者が路側装置(感知器)の検出範囲外に存在している場合。 ●路側装置(感知器)が、車両の特徴や環境条件、経年変化等によって、車両の未検知や誤検知を起こす場合。

[通信利用型レーダークルーズコントロール] 先行車や周囲の車両の走行状態によっては、スムーズな追従走行が行われない場合や、自車の速度や先行車との車間距離に影響がおよぶ場合があります。

[急アクセル時加速抑制作動時]



[加速抑制機能なしの場合]



▶プラスサポート（急アクセル時加速抑制）

障害物の有無にかかわらず、アクセルの踏みすぎや踏み間違いを検知するとクルマの加速を抑制し、警報ブザーとマルチインフォメーションディスプレイ表示でドライバーに注意を喚起する機能です。突然のアクシデントに慌てて、アクセルを強く強く踏んでしまった時に作動し、クルマの加速を抑制します。専用キーでドアを解錠した時に自動でプラスサポートが始動するので、面倒な設定も不要です。

■ブレーキを制御するシステムではありません。■自車速度約30km/h以下で作動します。■前進および後退時に作動します。■アクセルを強く踏み込むような運転をした時に意図せざるシステムが作動することがあります。■プラスサポートで運転中でも、左右折時や車線変更時、一時停止位置や信号待ちからの発進時、急な坂道での発進や加速時には、通常どおり加速できます。ただし、方向指示レバーを操作しないで右左折や車線変更をしたり、ブレーキを踏まない状態（ブレーキホールドでの停車中含む）から発進するとシステムが作動することがあります。その場合でも、一度アクセルを離してゆっくり踏みなおすと加速が可能です。■プラスサポート用スマートキーと標準スマートキーを同時に携帯せず、目的にあった1種類のキーのみを携帯してください。両方のキーが近くにあると、プラスサポート用スマートキーを判定できず、プラスサポートにならない可能性があります。またマルチインフォメーションディスプレイの表示で始動中であることをご確認ください。

▲植込み型心臓ベースメーカー等の機器をご使用の方は、電波によりそれらの機器に影響を及ぼすことがありますので、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ベースメーカー等の機器を近づけないようにしてください。電波発信を停止することもできますので詳しくは販売店におたずねください。

■詳しくは別冊のACCESSORIES & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。

トヨタ純正品  
(販売店装着オプション)

プラスサポート用スマートキー



【マルチインフォメーションディスプレイ表示】  
■本製品にメカニカルキーは付属しません。標準スマートキーに付属のメカニカルキーを本製品に差し替えてご使用ください。  
※ディスプレイ表示画面は当該車両とは異なります。



▶バックガイドモニター

12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイに後方の視界を表示し、安心の車庫入れをサポート。「距離目安線」「車幅延長線」およびステアリング操作に連動する「予想進路線」を画面に表示します。

■Gに標準装備

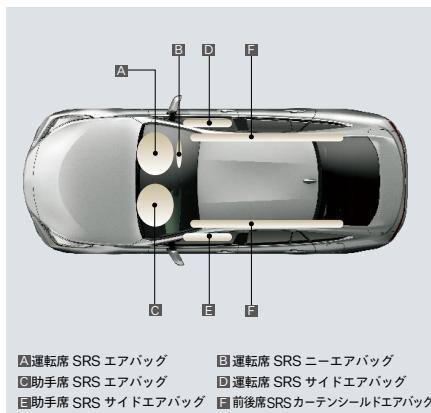
■カメラが映し出す範囲は限られています。必ず車両周辺の安全を直接確認してください。



▶ポップアップフード(予防連携機能付)

歩行者との万一の衝突時、フード後方を瞬時に持ち上げフード下の空間を広げることで、歩行者の頭部への衝撃を緩和します。

■衝突の条件によっては作動しない場合があります。必ず取扱書をご覧ください。



A:運転席 SRS エアバッグ  
B:助手席 SRS エアバッグ  
C:助手席 SRS サイドエアバッグ  
D:運転席 SRS ニーエアバッグ  
E:運転席 SRS サイドエアバッグ  
F:前後席 SRS カーテンシールドエアバッグ

▶SRS<sup>\*3</sup>エアバッグシステム

衝突時の被害を軽減するために、合計7つのエアバッグを設定。

\*3. SRS[乗員保護補助装置]: Supplemental Restraint System

■SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトをご着用ください。■すべてのSRSエアバッグは、衝突の条件下によっては作動しない場合があります。■SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグは側面衝突時には衝突側のみ膨らみます。■チャイルドシートなどを助手席に装着する時は、後ろ向きにしないなど、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。

■写真は作動イメージです。■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

# CONNECTED

「つながる」ことで、カーライフをもっと安心・便利に。MIRAI は DCM<sup>\*1</sup>(専用通信機) を標準装備したコネクティッドカー。クルマとトヨタスマートセンターが通信でつながることで24時間365日カーライフをサポート。充実したサービスを初度登録日から5年間無料<sup>\*2</sup>でご利用いただけます。スマートフォンとの連携によりディスプレイ上でスマホアプリが使用でき、コネクティッドカーの安心・便利をさらに広げます。

\* 1. DCM : Data Communication Module \* 2. 初度登録日から5年間無料になります。<6年目以降3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月> ■価格は<消費税10%込み('21年4月現在のもの)>の価格です。



いつものスマホアプリを車内ディスプレイで操作。

## ▶スマートフォン連携機能

スマホアプリのナビや電話、メッセージ、音楽などを運転中でもご利用いただけます。

■安全への考慮により、スマートフォンの機能やアプリをすべて使えるわけではありません。動画再生アプリはご利用いただけません。

スマートフォン連携について  
詳しくはごちら



- ナビゲーションを使う<sup>\*3</sup>  
マップアプリ
- ラジオを聞く  
ラジオアプリ
- 音楽を聞く  
音楽アプリ

Apple CarPlay, Android Auto™のみ対応

- 音声で操作する
- 電話をかける・受ける
- メッセージを送る

SDL(SmartDeviceLink™)<sup>\*4</sup>  
対応スマートフォン:iPhone/Android™  
>Bluetooth®で接続

Apple CarPlay<sup>\*5 \*6</sup>  
対応スマートフォン:iPhone  
>USBケーブルで接続

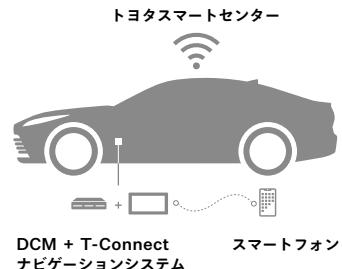
Android Auto™<sup>\*5 \*7</sup>  
対応スマートフォン:Android™  
>USBケーブルで接続

# NAVIGATION



## ▶ T-Connect ナビゲーションシステム

ナビゲーションシステム、オーディオ・ビジュアル機能に加え、スマホ連携機能、ETC2.0ユニットなどを搭載。さらにトヨタのつながるサービスT-Connectも利用できる多機能ナビです。また、最寄りの水素ステーションを表示する機能、FCシステムのウォーニング発生時などに通知・サポートを行う「eケア(走行アドバイス)」など、安心のサポートも充実しています。



## ▶ トヨタマルチオペレーションタッチ

タブレットを扱うようにフリック操作やマルチタッチによる拡大・縮小表示など、直感的な使用が可能です。ナビやTV、オーディオなどのマルチメディア操作からエアコン、シートヒーターなどの空調操作、ドライブモードセレクトなどの車両設定操作まで幅広く対応しています。

### T-Connect ナビゲーションシステム + JBL プレミアムサウンドシステムの主な機能

Blu-ray Disc再生 / DVD再生 / CD再生	ETC 2.0	AM/FM チューナー (ワイドFM対応*8)	Bluetooth®対応 (ハンズフリー通話・ オーディオ再生)*9×10	USB入力 *5×10*11×12	Miracast® 対応*13
バックガイド モニター	パノラミックビュー モニター*14	JBL 14 スピーカー	SmartDeviceLink™ 対応*3×4	Apple CarPlay / Android Auto™対応 *5×6*7	TV(フルセグ)

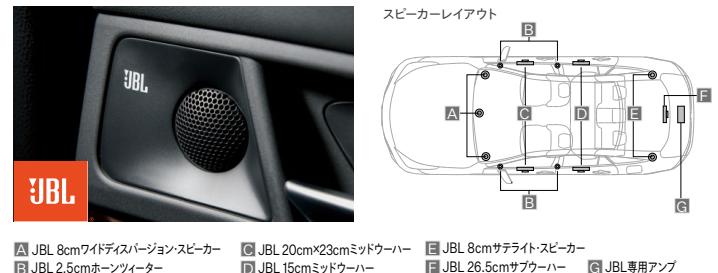
## ▶ CD/DVD/BDデッキ ヒーターコントロールパネル下部に、CD/DVD / BDデッキを設置。ディスク再生でも音楽や映像を楽しめます。

\* 3. SmartDeviceLink™ 対応のナビアプリは、データ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。 \* 4. SmartDeviceLink™ ご利用にはBluetooth®対応のスマートフォンと対応アプリが必要となります。動作確認済み機種および対応アプリの情報は、([https://toyota.jp/dop/navi/function\\_smartphonelink/](https://toyota.jp/dop/navi/function_smartphonelink/)) でご確認ください。 \* 5. スマートフォンの接続にはデータ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。 \* 6. Apple CarPlayをサポートする機種および対応アプリ、接続方法につきましては、(<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>) でご確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。 \* 7. Android Auto™ をサポートする機種および対応アプリ、接続方法につきましては、(<https://www.android.com/auto/>) でご確認ください。 \* 8. ワイドFM(FM補完放送)は、AMラジオの放送対象地域において、難聴(都市型難聴、外国波混信、地理的・地形的難聴)対策や災害対策を目的に整備されたAMの補完放送です。ワイドFM対応局に限りFM周波数帯(90.1~95MHz)でAM番組の受信が可能です。 \* 9. ご利用にはBluetooth®対応機器(スマートフォン、携帯電話など)が必要です。対応する携帯電話は限られます。動作確認済み機種は販売店におたずねいただくか、(<https://g-book.com/pc/etc/faq/mobile/n/top.html>) にてご確認ください。 \* 10. 接続機器および記録されたデータファイルの状態によっては再生できない場合があります。また、再生可能なデータ形式や規格は限られます。 \* 11. USBメモリーなどに記録した動画データ(MP4/WMV/AVC)が再生可能です。 \* 12. スマートフォンやUSBメモリーなどに記録した音楽データ(MP3/WMA/AAC)が再生可能です。 \* 13. Android™ スマートフォン / タブレットが対象です。対応する機種は限られます。動作確認済み機種は、(<https://g-book.com/pc/etc/faq/mobile/n/top.html>) でご確認ください。ただし、本機での動作を保証しているわけではありません。 \* 14. Z“Executive Package Advanced Drive”、Z“Advanced Drive”、Z“Executive Package”、G“Executive Package”、G“A Package”に標準装備。 ■ Apple CarPlay、iPhoneは、米国その他の国で登録されたApple Inc. の商標です。 ■ iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづいて使用されています。 ■ Android Auto™、Android™は、Google LLCの商標です。 ■ SmartDeviceLink™は、SmartDeviceLink Consortiumの商標、または登録商標です。 ■ “JBL”は Harman International Industries, inc. の商標です。 ■ Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc. の商標です。 ■ Wi-Fi®、Miracast®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■ スマートフォンのアプリのダウンロードやご利用時にかかるパケット通信料はお客様のご負担となります。 ■ 価格は<消費税10%込み(21年4月現在のもの)>の価格です。 ■ 安全のため、走行一部操作表示できない機能があります。また、テレビ放送などの映像、静止画は、安全のため走行中はディスプレイの画面が消え、音声だけになります。 ■ 詳しくは、T-Connect サイト(<https://toyota.jp/tconnectservice/>) にてご確認ください。 ■ 画面はハメ込み合成です。

## ▶ JBL プレミアムサウンドシステム(14スピーカー)

MIRAI の静かな室内空間に合わせて、14のスピーカーを配置し、高性能なJBL専用アンプを最適にレイアウト。さらに、前席と後席にJBLの代名詞でもあるホーンツイーターを採用するなど、室内全体に力強く表情豊かなサウンドが響く設計としています。

[Z“Executive Package Advanced Drive”、Z“Advanced Drive”、Z“Executive Package”、Zに標準装備]



# CONNECTED SERVICES

「燃料・水素」の安心を大きくする、専用サービスをご用意。

最寄りの水素ステーションを

ナビに表示。

▶ Apps「水素ステーションリスト」

現在地や設定した目的地の近くにある水素ステーションをリストアップし、ナビ画面上に表示。店舗情報の確認や目的地設定ができます。

ナビでのインストール方法 : T-Connect → Apps → インストール → 水素ステーションリスト



スマホから全国の水素ステーション情報や

車両の情報を簡単に確認。

▶ Pocket MIRAI

水素ステーションの店舗情報や現在の稼働状況を確認できます。また、前回のFCシステム停止時の車両情報（水素残量・走行可能範囲・災害時に活用できる給電可能時間）の表示などができる機能を搭載しています。



もしもの時に、ドライバーやクルマを守る。

警告灯が出ても、すぐにアドバイス。

▶ eケア（走行アドバイス）<sup>\*1</sup>

警告灯点灯時、クルマの状態をコールセンター（または販売店<sup>\*2 \*3</sup>）で確認し、オペレーター（販売店スタッフ）を通じて走行を継続できるかなどの適切なアドバイスを行います<sup>\*4</sup>。コールセンターは24時間365日、販売店の営業時間外でも対応します。



警告灯点灯時<sup>\*5</sup>、  
ポップアップが表示



おクルマの状況に応じて、  
適切にアドバイス



必要に応じて、販売店  
での点検フロー

お出かけ前から、

冷やしたり、暖めたり。

▶ リモートエアコン

クルマに乗り込む前に、スマホアプリ「MyTOYOTA」<sup>\*12</sup>を使って、離れた場所からエアコン・シートヒーター・ステアリングヒーターを起動できます。また、タイマー設定でエアコンを起動させるなど、あらかじめ車内空間を快適な状態にすることが可能です。



リモートエアコン



走行可能範囲



給電可能時間



水素充填記録

事故や急病時、さらにあおり運転で困った時でも安心。

▶ ヘルプネット<sup>®\*6</sup>（エアバッグ連動タイプ）

突然の事故や急病時に、専門オペレーターが警察や消防に取り次ぎ、迅速な緊急車両の手配を行います。また、エアバッグ作動時には自動でオペレーターに接続。ドクターへり等の早期出動判断<sup>\*7</sup>を行うD-Call Net<sup>®\*8</sup>にも対応しています。さらに、あおり運転などのトラブルの時にも警察へ状況に応じて通報します。



万が一の時、ボタンで通報<sup>\*9</sup>  
orエアバッグ作動を検知して  
自動で通報



救援活動に  
必要な情報を確認



すみやかに  
緊急車両を手配



アラーム通知\*13



エンジン始動通知\*13



車両の位置追跡\*14



警備員の派遣\*14

T-Connect

その他にも様々なT-Connectサービスをご用意しております。詳しくは右記QRコードからご確認ください。



ドライブ中も、知りたい情報を素早くお届け。

走行中でも、あなたのリクエストにオペレーターが細やかにお応え。

▶オペレーターサービス／オペレーターサービス Plus \*10 \*15

24時間365日、専任のオペレーターが丁寧に対応します。行ってみたい場所の名称が曖昧な時にも、ご希望に沿った目的地を検索し、ナビに送信します。さらに、オペレーターサービス Plusなら目的地をご案内した後、ホテル、レストラン、国内航空券<sup>\*16</sup>、レンタカーなどの予約<sup>\*17</sup>もそのまま依頼できるので、急な旅行・出張の際も便利です。

〈主なサービス内容〉



レストラン・駐車場  
などのご案内



夜間・休日  
診療機関のご案内



ロードアシスト24  
への取り次ぎ



保険会社の  
取り次ぎ\*18



(オペレーターサービス Plusのみのサービス内容)



ホテル・レストランのご予約



国内航空券のご予約\*16



レンタカーのご予約取り次ぎ

スマホアプリ「MyTOYOTA」\*12で、離れていてもクルマを見守り。

▶マイカーサーチ(リモート確認／リモート操作)

クルマから離れていても、ドア・ラゲージの開閉状態やハザードランプの点灯状態、オートアラームのON/OFFなどクルマの状態を「MyTOYOTA」\*12から確認できます。さらに、ドアロックの閉め忘れやハザードランプの消し忘れをスマートフォン\*12から操作できます。



リモート確認

▶マイカーサーチ(カーファインダー\*19)

クルマの駐車位置をスマホアプリの地図上で確認できます。



カーファインダー

MyTOYOTAは下記のQRコードからダウンロードできます。



- マイカーの日々の状態をスマホでチェック
- 過去の運転を振り返る
- ドアロックや窓の閉め忘れをアプリに通知

標準設定 オプションサービス

T-Connectスタンダードプラン



T-Connect ナビゲーションシステム

プラン名称

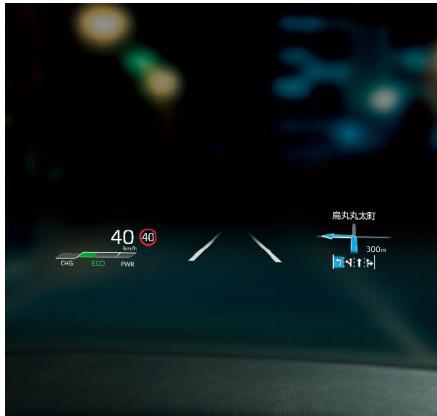
ナビ機能	車載ナビ		
スマホ連携	SmartDeviceLink™・Apple CarPlay・Android Auto™		
T-Connect サービス	標準サービス 5年間無料 <6年目以降3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月>	安心・安全	・ヘルプネット® ・eケア ・マイカーサーチ
		快適・便利	・ハイブリッドナビ*20 ・エージェント ・マップオンデマンド*21 ・Apps 等
	オプションサービス	安心・安全	・マイカーサーチ Plus<2,420円(消費税抜き2,200円)/年、または220円(消費税抜き200円)/月>
		快適・便利	・オペレーターサービス <3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月> ・オペレーターサービス Plus <6,050円(消費税抜き5,500円)/年、または550円(消費税抜き500円)/月>
FCV専用サービス	標準サービス		
	・リモートエアコン ・Apps「水素ステーションリスト」 ・Pocket MIRAI		

サービスのご利用には、T-Connectスタンダードプランの契約が必要です。基本利用料は5年間無料<6年目以降3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月>。

\*1. 車両にOBD(On-Board Diagnostics)II通信を行う機器を接続している場合、正しくサービスが行えない場合があります。 \*2. 事前に担当する販売店(リモートメンテナンス店)の登録が必要になります。詳しくは販売店におたずねください。 \*3. お客様が走行中に、販売店からお電話をさせていただく場合がございます。安全のため携帯電話のハンズフリー通話の設定をお願いいたします。 \*4. 販売店からのご連絡はすべての警告灯点灯時に実施するものではありません。「走る」「曲がる」「止まる」の走行に支障が出る可能性が高いものに限ります。ウォッシュジャーリー液量などのメンテナンスや半ドア表示などのインジケーターに関する警告灯についてはご連絡いたしません。 \*5. 運転中の場合は、安全な場所にクルマを停止してから、販売店またはeケアコールセンターへ通話、接続いただくようお願いいたします。 \*6. ご利用にはサービス開始操作が必要です。 \*7. ドクターハリスは、必ずしも出动するものではありません。場所、時間帯、天候などによって出動できない場合があります。 \*8. D-Call Net®の詳細は認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)サイト(<https://hemnet.jp/>)をご確認ください。 \*9. ヘルプネット®ボタンを押した場合は、D-Call Net®には対応しません。 \*10. 別途利用料が必要です。サービス利用料は、オペレーターサービス<3,630円(消費税抜き3,300円)/年、または330円(消費税抜き300円)/月>、オペレーターサービス Plus <6,050円(消費税抜き5,500円)/年、または550円(消費税抜き500円)/月>、マイカーサーチ Plus <2,420円(消費税抜き2,200円)/年、または220円(消費税抜き200円)/月>。 \*11. 専用通信機(DCM)が通信できる状態・環境の場合、ご利用いただけます。 \*12. スマホアプリ「MyTOYOTA」のインストールが必要です。なお、スマホOSのバージョンによりご利用できない場合があります。対応OSについてはアプリ紹介サイト([https://toyota.jp/tconnectservice/service/sp\\_app.html](https://toyota.jp/tconnectservice/service/sp_app.html))をご確認ください。 \*13. 事前にサポートアドレス(電話番号・メールアドレス)の登録が必要です。 \*14. 警備員は、車両の確保はいたしません。車両追跡のみ行います。(車両の追跡や警備員の派遣を依頼する場合は、警察に被害届の提出が必要です)。 \*15. オペレーターサービスとオペレーターサービス Plusはどちらか一方のみお選びいただけます。 \*16. マイレージカードが必要になります。また、マイレージカードはJAL、ANAのみとなります。 \*17. ご利用に沿えない場合があります。あらかじめご了承ください。 \*18. 「トヨタつながるクルマの保険プラン」加入者のみのサービスです。 \*19. 事前にナビでの設定が必要です。また、一定期間毎に再設定が必要です。 \*20. ご利用には、マップオンデマンドのサービス有効期限内で、T-Connectの利用契約が必要です。 \*21. 初度登録日をサービス利用開始日とし、利用開始日から3年間ご利用いただけます。また、販売店にて「全更新(最新版地図ソフトを購入いただき、すべての地図データを更新)」されると、全更新日から2年間ご利用いただけます。(なお、利用開始日から3年未満に「全更新」された場合、ご利用期間は全更新日から2年間となりますのでご注意ください。ただし、登録初年度に「全更新」された場合のみ、ご利用期間は利用開始日から3年間となります) ■T-Connectオンラインサービスはトヨタコネクティッド株式会社が提供するサービスです。 ■T-Connectオンラインサービスは安全のため走行中に操作や画面表示が制限されます。また、電波状況によりサービスをご利用いただけない場合があります。 ■自動車の運転中に携帯電話の操作をしたり画面を注視することは法律で禁止されています。運転中は、運転手以外の方がご利用ください。 ■車両の位置情報は誤差を生じる場合があります。 ■掲載のサービス内容は2021年4月現在のものです。予告なく変更・中止される場合があります。 ■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。 ■D-Call Net®は認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)の登録商標です。 ■SmartDeviceLink™はSmartDeviceLink Consortiumの商標、または登録商標です。 ■Apple CarPlayは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■Android Auto™は、Google LLCの商標です。 ■価格は<消費税10%込み(2021年4月現在のもの)>の価格です。 ■画面はイメージです。 ■詳しくは、T-Connectサイト(<https://toyota.jp/tconnectservice/>)にてご確認ください。

# OTHER EQUIPMENT

便利さや心地良さを、惜しみなく隅々に。  
MIRAI と過ごす時間を、より快適にする充実の装備。



## ▶カラーヘッドアップディスプレイ

運転に必要な情報をウインドシールドガラスの視野内に投影。車速の他にナビと連携したルート案内など、さまざまな情報を表示します。

[Z“Executive Package Advanced Drive”, Z“Advanced Drive”, Z“Executive Package”, Zに標準装備]

■表示の明るさは周囲の明るさに応じて自動調整され(任意の操作も可能)、表示位置も任意で調整できます。



## ▶TFTカラーメーター

(メーター照度コントロール付)

ワイドで奥行きのある高精細のTFTカラー液晶画面。出力や回生状況などをリアルタイムで確認できます。

12.3インチTFTカラーメーター(メーター照度コントロール付)

[Z“Executive Package Advanced Drive”, Z“Advanced Drive”に標準装備]

8インチTFTカラーメーター(メーター照度コントロール付)

[Z“Executive Package”, Z, G“Executive Package”, G“A Package”, Gに標準装備]



## ▶12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイ

インテリアデザインの先進性を象徴する12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイ。トヨタマルチオペレーションタッチの採用によって、横長の画面を2分割する形でナビなどの表示と、ユーザー操作用画面を見やすく表示します。トヨタチームメイト(アドバンスト ドライブ)装着車はウォッシャー液レベルウォーニング付となります。



## ▶ステアリングスイッチ

手を離さずにさまざまな操作が可能です。トヨタチームメイト(アドバンスト ドライブ)装着車はアドバンスト ドライブスイッチ付となります。

■情報操作系(4方向スイッチ、戻る)

■運転支援系(レーダークルーズコントロール、レーントレーシングアシスト)

■オーディオ・音声認識操作系

(音量、ハンズフリー、音声認識、モード選択、選曲・選局)



## ▶マイコンプリセットドライビングポジションシステム

(ステアリング・シート・ドアミラー / 運転席2メモリー付)

運転席に、2名分のステアリング、シート、ドアミラーの最適ポジションを記憶。乗るたびにその状態を再現します。キーごとに最適ポジションを自動再現するメモリーコール機能も設定しました。

[Z“Executive Package Advanced Drive”, Z“Advanced Drive”, Z“Executive Package”, Zに標準装備]



## ▶パワーアクセスシステム(運転席)

乗降時、ステアリングのオートチルトアウェイ＆リターン機能と連動して、運転席が自動的にスライド。スムーズな乗り降りをサポートします。

チルト・テレスコピック・シート・ドアミラー

[Z“Executive Package Advanced Drive”, Z“Advanced Drive”, Z“Executive Package”, Zに標準装備]

チルト

[G“Executive Package”, G“A Package”, Gに標準装備]

## ▶ステアリングヒーター(全周囲ヒーター付)

手のひらから温るので、冬のドライブも快適です。



#### ▶ 3席独立温度コントロールフルオートエアコン(オールオート機能付・S-FLOW)

運転席・助手席に加えて後席でもお好みに合わせて温度設定が行えるフルオートエアコン。外気温度や室温、日射量を感知し、吹き出し温度、風量を制御します。さらに、フルオートエアコンと連動して、前席快適温熱シート、前席シートベンチレーション、ステアリングヒーターを緻密に自動制御する、オールオート機能を採用。お好みの設定温度を決め、12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイの「ALL AUTO」スイッチをタッチするだけで、乗員一人ひとりに最適な心地良さを提供します。また、人が乗っていない席の空調を自動で抑制するS-FLOW制御により、快適さを維持しながら省燃費も実現します。

【Z"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive"、Z"Executive Package"、Z、G"Executive Package"に標準装備】

※ Z"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive"は湿度センサー付となります。 ※ G"A Package"、Gは左右独立温度コントロールフルオートエアコン(オールオート機能付・S-FLOW)となります。



#### ▶ エレクトロシフトマチック(Brモード付)

下り坂などでスピードを抑えたいときに、強めの減速が得られます。アクセルを踏み込むことで解除されます。

■駆動用バッテリーの状態によっては、Brモードが使用できない場合があります。



#### ▶ シートベンチレーション

前席は背もたれ面と座面に、後席左右席には背もたれ面にシート表皮の熱気を吸い込むことで冷涼感をもたらすベンチレーション機能を設定。シート自体がエアコンの冷風を吸い込む方式となり、より短時間で冷涼感を得ることが可能になりました。

運転席・助手席  
【Z"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive"、Z"Executive Package"、Z、G"Executive Package"、G"A Package"に標準装備】  
後席左右席  
【Z"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive"、Z"Executive Package"、Z、G"Executive Package"に標準装備】



#### ▶ 快適温熱シート

長時間座っていると負担のかかりやすい肩や腰、寒い日に冷えやすい脚部に快適なぬくもりを伝えます。

運転席・助手席【全車標準装備】  
後席左右席【Z"Executive Package Advanced Drive"、Z"Advanced Drive"、Z"Executive Package"、Z、G"Executive Package"に標準装備】

■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

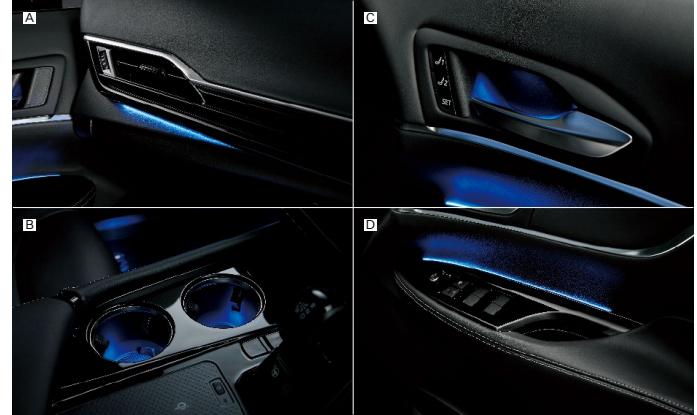
# OTHER EQUIPMENT



## ►イルミネーテッドエントリーシステム(クリアブルー照明)

ドアロック解除などに連動して室内照明が点灯。ドライバーや同乗される方が快くお迎えします。

■シート / ■カップホルダー / ■運転席・助手席足元 [全車標準装備]  
 ■助手席オーナメント下 / ■インサイドアハンドル / ■ドアスイッチベース  
 ■Z“Executive Package Advanced Drive”、Z“Advanced Drive”、Z“Executive Package”、  
 Z、G“Executive Package” [標準装備]  
 ■後席足元(左右席)  
 ■Z“Executive Package Advanced Drive”、Z“Executive Package”、G“Executive Package” [標準装備]



## ►マルチカラーアイルミネーション(8色切替)

12.3インチ高精細TFTワイドタッチセンターディスプレイの操作で照明色(全8色<sup>\*1</sup>)を変更できる室内イルミネーション。多彩な光でお好みに合わせた室内空間を演出します。

■助手席オーナメント下 ■カップホルダー ■インサイドアハンドル ■ドアスイッチベース  
 \*1.選択可能色: ①クリアブルー ②ブルー ③ターコイズ ④パープル ⑤レッド ⑥オレンジ ⑦グリーン ⑧ピンク  
 ■Z“Executive Package Advanced Drive”、Z“Advanced Drive”、Z“Executive Package”、  
 Z、G“Executive Package” [標準装備]



## ►パノラマルーフ(電動ロールシェード & 挟み込み防止機能付<sup>\*2</sup>)

前席から後席まで、パノラマルーフが気持ちのいい開放感をもたらします。また、遮光性の高い電動ロールシェードが直射日光をガードし、さらに挟み込み防止機能付で開閉時の安全性にも配慮しました。

■Z“Executive Package”、Zにデジタルインナーミラー(ハイグレードタイプ/シフト照明付)とセットでメーカーオプション

\*2.挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時には十分にご注意ください。■パノラマルーフは固定式となります。



## ►「ナノイーX」<sup>\*3</sup>

「ナノイーX」は、「ナノイー」の10倍の量のOHラジカルを含む微粒子イオンです。インバネセンターの運転席側吹き出し口から室内へ放出され、車室内を快適な空気環境に導く「ナノイー」がさらに進化しました。

### 【「ナノイー」の技術】

お肌や髪にやさしい弱酸性

ウイルス\*・菌\*\*の抑制

脱臭\*\*\*

\*、★★、★★★ 車室空間での試験による約1時間の効果であり、実使用環境・実使用条件での結果ではありません。\*4 \*5 \*6

●効果には個人差や作動条件による差があります。

\* 3 「nanoe (ナノイー)」 = nano-technology + electric 最先端のテクノロジーから生まれた“水につままれている電気を帯びたイオン”的こと。 \* 4. 試験機関:(一財)日本食品分析センター/試験方法:実車において付着したウイルス感染率を測定/抑制の方法:「ナノイー」を放出/対象:付着したウイルス/試験したウイルスの種類:1種類/試験結果:1時間で99%以上抑制。第20073697001-0101号。報告書日付:2020年12月4日 \* 5. 試験機関:(一財)日本食品分析センター/試験方法:実車において付着した菌数を測定/抑制の方法:「ナノイー」を放出/対象:付着した菌/試験した菌の種類:1種類/試験結果:1時間で99%以上抑制。第15038623001-0101号。報告書日付:2015年5月12日 \* 6. 試験機関:ナソニック株式会社プロダクト解析センター/試験方法:実車において布に付着させたタバコ臭を6段階臭気強度表示法による検証/脱臭の方法:「ナノイー」を放出/対象:付着したタバコ臭/試験結果:1時間で臭気強度1.8以上低減。BAA33-150318-M35.

■「nanoe」、「ナノイー」および「nanoe」マークは、ナソニック株式会社の商標です。





#### ▶収納スペース

##### 【前席収納】

- センターコンソールボックス
- (コンソールアームレスト)
- オーバーヘッドコンソール(ボックス付)
- カートホルダー(運転席・助手席)
- キー付グローブボックス
- フロントカップホルダー(2個)
- フロントドアポケット(ボトルホルダー付)

##### 【後席収納】

- シートバックポケット(運転席・助手席/バックボード付)
- リヤコンソールボックス
- [Z"Executive Package Advanced Drive", Z"Advanced Drive", Z"Executive Package", Z, G"Executive Package"に標準装備]
- リヤカップホルダー(2個)



#### ▶ラゲージスペース

広くフラットなラゲージスペースには、ゴルフバッグ3個<sup>\*7</sup>が収納可能です。

\* 7. 9インチゴルフバッグ。ゴルフバッグの形状によっては収納できない場合があります。Z"Executive Package Advanced Drive", Z"Advanced Drive" は2個になります。詳しくは販売店におたずねください。



■写真はZ。

#### ▶Bi-Beam LED ヘッドライト(オートレベリング機能付) +

#### LEDクリアランプ(ディタイムランニングランプ機能付)

サイドまで鋭く伸びるデザインが印象的な Bi-Beam LED ヘッドライト。1灯の光源でロービームとハイビームの切り替えを行います。また、フェンダーまで続くシャープなクリアランプと、エクステンション部にあしらわれた漆黒メッキ加飾が、昼夜を問わず、精悍な眼差しを際立たせます。

2眼タイプ [Z"Executive Package Advanced Drive", Z"Advanced Drive", Z"Executive Package", Z に標準装備]

1眼タイプ [G"Executive Package", G"A Package", G に標準装備]



#### ▶LEDリヤコンビネーションランプ

横一文字に伸びる、薄くシャープなリヤコンビネーションランプ。赤いレンズが際立つ3本のグラデーションラインは一筆書きのようにつながり、リヤビューをより特徴的なものにしています。

■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

## EXECUTIVE PACKAGE

すべての乗員をくつろぎで満たすこと。  
空間設計をはじめ、細部にまで施された機能性など、  
MIRAI のエグゼクティブパッケージには、  
高級セダンにふさわしいおもてなしの気持ちが息づいています。





►居心地の良い後席空間

ゲストに深いくつろぎをもたらすために、後席は心地良く包み込むような座り心地を確保しました。さらに、十分な前後席間距離をとることで、後席乗員の膝まわりにも余裕を感じる心地良い空間設計としています。また、リヤセンター・アームレストには空調やオーディオなどの各種操作が行えるコントロールパネルを設定するなど、より快適に過ごせる後席としています。

►ゲストをもてなす快適装備



►タッチ式コントロールパネル(コンソールボックス付)  
\* Z"Advanced Drive"、Zにも標準装備となります。



►可倒式ヘッドレスト(助手席)



►シートバックアシストグリップ(運転席・助手席)



►助手席肩口パワーシートスイッチ  
(シートスライド&リクライニング)



►電動式リヤサンシェード&手動式リヤドアサンシェード



►後席足元照明(左右席)

►イージークローザー(リヤドア・ラゲージドア)

■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

# WIDE SELECTION

Z



Z

メーカー希望小売価格\*

7,900,000円

(消費税抜き 7,181,818円)

Photo : Z。ボディカラーのフォースブルーマルティブルレイヤーズ〈8Y7〉<165,000円>はメーカーオプション。内装色はブラック。245/45ZR20タイヤ&20×8½Jアルミホイール（ラックスバッタリング塗装・ブラックナット付）とカッパー加飾（インストルメントパネル、センターカラスター、ドアトリム）はセット<127,600円>でメーカーオプション。パノラマルーフ（電動ロールシェード&挟み込み防止機能付）とデジタルインナーミラー（ハイグレードタイプ「カメラ洗浄機能付」／シフト照明付）はセット<132,000円>でメーカーオプション。\*沖縄地区は価格が異なります。■価格はメーカー希望小売価格（消費税10%込み）'21年4月現在のもので参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。■価格にはオプション価格は含まれていません。■保険料、税金（除く消費税）、登録料などの諸費用は別途申し受けます。■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。■画面はハメ込み合成です。■自動車リサイクル法の施行により、P64記載のリサイクル料金が別途必要となります。

## G / G"A Package"



### G

メーカー希望小売価格\*

7,100,000円

(消費税抜き 6,454,545円)

### G"A Package"

メーカー希望小売価格\*

7,350,000円

(消費税抜き 6,681,818円)

Photo:G. ボディカラーのブレシャスホワイトパール(090)<55,000円>はメーカーオプション。内装色はブラック。 \* 沖縄地区は価格が異なります。 ■価格はメーカー希望小売価格く(消費税10%込み)21年4月現在のもの>で参考価格です。 価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P64記載のリサイクル料金が別途必要となります。

# WIDE SELECTION

Z"Executive Package"  
G"Executive Package"



Z"Executive Package"

メーカー希望小売価格\*

8,050,000円

(消費税抜き 7,318,182円)

G"Executive Package"

メーカー希望小売価格\*

7,550,000円

(消費税抜き 6,863,636円)



Photo : Z"Executive Package". ボディカラーのブレシャスブラックパール(219) <55,000円>はメーカーオプション。内装色のホワイト&ダークブラウン・サテンクローム加飾は設定色（ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります）。\* 沖縄地区は価格が異なります。■価格はメーカー希望小売価格（消費税10%込み）'21年4月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。■価格にはオプション価格は含まれていません。■保険料、税金（除く消費税）、登録料などの諸費用は別途申し受けます。■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものであります。実際の走行状態を示すものではありません。■画面はハメ込み合成です。■自動車リサイクル法の施行により、P64記載のリサイクル料金が別途必要となります。

**Z"Advanced Drive"/  
Z"Executive Package  
Advanced Drive"**



**Z"Advanced Drive"**

メーカー希望小売価格\*

8,450,000円

(消費税抜き 7,681,818円)

**Z"Executive Package Advanced Drive"**

メーカー希望小売価格\*

8,600,000円

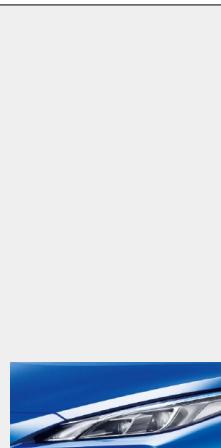
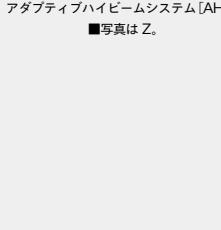
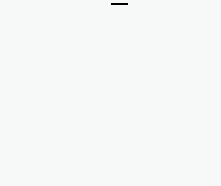
(消費税抜き 7,818,182円)

Photo : Z"Advanced Drive". ボディカラーのブレシャスメタル(1L5) <55,000円>はメーカーオプション。内装色はブラック。 \* 沖縄地区は価格が異なります。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み) '21年4月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤバンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真是機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■画面はハメ込み合成です。 ■フロントフェンダーおよびリヤバンパーのLiDAR装着スペースは、将来的にLiDARを装着することを目的とした意匠になっています。 ■自動車リサイクル法の施行により、P64記載のリサイクル料金が別途必要となります。

■内装色の詳しい設定につきましては、P57をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定につきましては、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

# GRADE CHART

グレード別主な標準装備比較表

		EXTERIOR	INTERIOR
Z	 "Executive Package"	 LED サイドターンランプ付オート電動格納式 リモコンカラードアミラー + パノラミックビューモニターカメラ・赤外線カメラ ■写真は Z。	 —
"Advanced Drive"	 "Executive Package Advanced Drive"	 LED サイドターンランプ付オート電動格納式 リモコンカラードアミラー + パノラミックビューモニターカメラ・赤外線カメラ ■写真は Z。	 —
G	 "A Package"	 Bi-Beam LED ヘッドライト (1眼タイプ / オートレベル機能付) ■写真は G。	 —
"Executive Package"	 "Executive Package"	 電動式リヤサンシェード & 手動式リヤドアサンシェード ■写真は Z "Executive Package"。	 —

INTERIOR					SAFETY		
			JBL プレミアム サウンドシステム (14スピーカー/ JBL専用アンプ)	8.0インチTFTカラー メーター（メーター照度 コントロール付） アクセサリーコンセント (AC100V・1500W/ 非常時給電システム付)	3席独立温度コントロール フルオートエアコン (オールオート機能付・ S-FLOW)	トヨタ チームメイト (アドバンストパーク)	Toyota Safety Sense プリクラッシュセーフティ (歩行者[昼夜]・ 自転車運転者[昼] 検知機能付衝突回避支援 タイプ / ミリ波レーダー + 単眼カメラ方式)
本革シート表皮	合成皮革シート表皮		リヤセンターアームレスト（カップ ホルダー2個付）+タッチ式コント ロールパネル・コンソールボックス ■写真はZ"Executive Package"。	12.3インチTFTカラー メーター（メーター照度 コントロール付） アクセサリーコンセント (AC100V・100W)	3席独立温度コントロール フルオートエアコン (オールオート機能付・ S-FLOW・湿度センサー付)	トヨタ チームメイト (アドバンスト ドライブ / アドバンストパーク)	Toyota Safety Sense プリクラッシュセーフティ (歩行者[昼夜]・ 自転車運転者[昼]検知機能付 衝突回避支援タイプ・歩行者 注意喚起・アクティブ操舵 回避支援 / ミリ波レーダー + ステレオカメラ方式) + シートベルトアクティブ アシスト(前席)  レーンチェンジアシスト [LCA]  フロントクロストラフィック アラート[FCTA]
			リヤセンターアームレスト (カップホルダー2個付) ■写真はG。	8.0インチTFTカラー メーター（メーター照度 コントロール付） アクセサリーコンセント (AC100V・1500W/ 非常時給電システム付)	左右独立温度コントロール フルオートエアコン (オールオート機能付・ S-FLOW)	—	自動防眩インナーミラー
			10スピーカー / オーディオアンプ	リヤセンターアームレスト（カップ ホルダー2個付）+タッチ式コント ロールパネル・コンソールボックス ■写真はZ"Executive Package"。	3席独立温度コントロール フルオートエアコン (オールオート機能付・ S-FLOW)	トヨタ チームメイト (アドバンストパーク)	Toyota Safety Sense プリクラッシュセーフティ (歩行者[昼夜]・ 自転車運転者[昼] 検知機能付衝突回避支援 タイプ / ミリ波レーダー + 単眼カメラ方式)
							自動防眩インナーミラー

# COLOR

## BODY COLOR



プレシャスホワイトパール〈090〉<sup>\*1</sup>



プレシャスマタル〈1L5〉<sup>\*1</sup>



ブラック〈202〉



プレシャスブラックパール〈219〉<sup>\*1</sup>



エモーショナルレッドII〈3U5〉<sup>\*1</sup>



プレシャスシルバー〈1J6〉<sup>\*1</sup>



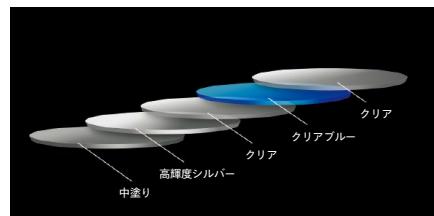
ダークブルーマイカ〈8S6〉



フォースブルーマルティブルレイヤーズ〈8Y7〉<sup>\*1 NEW</sup>

**SELF RESTORING COAT**(全ボディカラーに採用)  
MIRAI のボディを彩るエクステリアカラーには、洗車などによる小さなすり傷を自己修復するセルフリストアリングコートを採用。分子レベルで結合しやすい特性を備え、新車時の光沢とカラーを長期にわたり保持することに貢献します。

**フォースブルーマルティブルレイヤーズ〈8Y7〉について**  
「シルバー」と「ブルー」を重ねる複層工程により、従来工程では達成できなかった鮮やかさと陰影感を両立させました。力強いコントラストにより抑揚のある外形意匠をより一層際立たせます。



### パノラマルーフ(電動ロールシェード&挟み込み防止機能付)について

パノラマルーフのルーフ後部にブラックフィルムを採用。塗装と同等の漆黒性を備え、耐候性にも優れるため、艶や色調を長期間保つことができます。しかも塗装工程の短縮により、CO<sub>2</sub>低減にも寄与。なお、パノラマルーフ装着時には、ルーフアンテナ(シャークフィンタイプ)がブラック〈202〉となります。[Z"Executive Package", Zにメーカーオプション]



## INTERIOR COLOR



ホワイト & ダークブラウン

## DECORATIVE / STITCH COLOR



カッパー加飾 / ベージュ



サテンクローム加飾 / ライトグレー



ブラック



カッパー加飾 / ベージュ



サテンクローム加飾 / ライトグレー

## SEAT MATERIAL / COLOR



本革(ホワイト)



本革(ブラック)



合成皮革(ホワイト)



合成皮革(ブラック)

## COLOR CHART 内装色一覧表

標準設定  設定あり(ご注文時にご指定ください)

	Z“Executive Package Advanced Drive”/ Z“Advanced Drive”	Z“Executive Package”/Z				G“Executive Package”/G“A Package”/G		
シート表皮	本革 *2		本革 *2				合成皮革	
内装色	ブラック	ホワイト&ダークブラウン	ブラック	ホワイト&ダークブラウン		ブラック	ホワイト&ダークブラウン	
インテリア加飾	サテンクローム		サテンクローム	カッパー*3	サテンクローム*4	カッパー*3	サテンクローム	
ステッチ色	ライトグレー		ライトグレー	ベージュ*3	ライトグレー*4	ベージュ*3	ライトグレー	

\*1. メーカーオプションとなります。メーカー希望小売価格は、プレシャスホワイトパール〈090〉、プレシャスマーブル〈1L5〉、プレシャスブラックパール〈219〉、エモーションナリッドⅡ〈3U5〉、プレシャスシルバー〈1J6〉はいずれも 55,000 円（消費税抜き 50,000 円）となります。フォースブレーキマルティブルレイヤーズ〈8Y7〉は 165,000 円（消費税抜き 150,000 円）となります。\*2. 本革シートの一部に合成皮革を使用しています。\*3. 245/45ZR20 タイヤ & 20×8½J アルミホイール（ブラックスパッタリング塗装・ブラックナット付）とセットでメーカーオプション。\*4. 245/45ZR20 タイヤ & 20×8½J アルミホイール（ブラックスパッタリング塗装・ブラックナット付）を装着した場合、選択できません。■「メーカーオプション」「設定あり」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。■価格はメーカー希望小売価格（消費税 10%込み）「21年4月現在のもの」で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。■ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。また、実車においてもご覧になる環境（屋内外、光の角度等）により、ボディカラーの見え方は異なります。

# EQUIPMENT CHART トヨタ MIRAI 主要装備一覧表

掲載 ページ	標準装備		メーカーオプション(ご注文時に申し受けます)		販売店装着オプション		
	"Executive Package Advanced Drive"	"Advanced Drive"	"Executive Package"	Z	"Executive Package"	"A Package"	G
<b>内装</b>							
シート表皮	本革 合成皮革	*13 57・59					
快適温熱シート	運転席・助手席 後席左右席	47					
シートベンチレーション	運転席・助手席 後席左右席	47					
助手席肩口パワーシートスイッチ(シートスライド&リクライニング)	51						
運転席8ウェイ&助手席4ウェイパワーシート	-						
電動ランバーサポート(運転席2ウェイ)	-						
マイコンプリセッタライビングポジションシステム(ステアリング・シート・ドアミラー/運転席2メモリー付)	46						
パワーバイザー・アクセスシステム(運転席)	46	チルト・テレスコピック・シート・ドアミラー			チルト		
可倒式ヘッドレスト(助手席)	51						
リヤセンターアームレスト (カップホルダー2個付)	57 +タッチ式コントロールパネル・コンソールボックス	51・57					
イニテリア	インテリア加飾(インストルメントパネル、 センターフラスター、ドアトリム) 合成皮革巻き(インストルメントパネル、フロント・リヤドアトリム、ドアアームレスト) 吸音ファブリック(リヤドアトリム、ルーフサイドインテグレーニッシュ、ルーム・パーティション&バックパネルトリム)	59 - - 51		*1 *2 *2	*1 *2		
空調	フルオートエアコン (オールオート機能付・S-FLOW)	3席独立温度コントロール+1席/前席集中モード 左右独立温度コントロール/前席集中モード	47	温度センサー付			
電源照明	ヒーターコントロールパネル エコ空調モードスイッチ 「ノイーX」	- - 48					
充電	おくだけ充電 アクセサリーコンセント(AC100V・1500W/非常時蓄電システム付/センターコンソールボックス後部1個、ラゲージルーム右側1個) アクセサリーコンセント(AC100V・100W/センターコンソールボックス内側1個) 充電用USB端子(センターコンソールボックス内側1個、センターコンソール後部2個)	*14 *15 *16 *17 *18 25 - - 25					
収納	イルミネーテッドエントランスシステム(クリアブルー照 明) [シート運転席・助手席足元・カップホルダー] マルチカラーアイリミネーション(8色切替) [助手席オーナメント下・カップホルダー・インサイドアハンドル・ドアスイッチベース]	48 +助手席オーナメント下+インサイドアハンドル+ドアスイッチベース +後席足元(左右席) 48					
給電	外部給電アウトレット	*19 *20 25					
取納	センターコンソールボックス(コンソールアームレスト) オーバーヘッドコンソール(ボックス付) ラゲージルームトリム(吸音フェルト/フロント・サイド)	49 - -			*4 *4		
全車標準装備							
●アジャスタブルヘッドレスト(運転席・助手席) ●リヤヘッドレスト ●メッキインサイドアハンドル(ショルダーノブタイプ) ●ドアスカッフルプレート(フロント<車名ロゴ入り>) ●遮熱天井 ●回転式アシストクリップ(フロント2個・リヤ<コートフック付>2個) ●サンバイザー(運転席カットホールド・運転席・助手席ハニティミラー&LED天井照明付) ●クリーンエアフィルター(花粉除去・脱臭機能付) ●リヤヒーターダクト ●LEDドアカーテンランプ(フロントドア・リヤドア) ●マップランプ ●LEDバーソナルランプ(フロント[タッチセンサー式]・リヤ) ●LEDラゲージルームランプ ●フロントカッパホルダー(2個) ●フロントドアポケット(ボトルホルダー付) ●キークロップボックス ●カードホルダー(運転席・助手席) ●シートバックポケット(運転席・助手席/バックボード付) など							
<b>エンターテイメント</b>							
ナビオーディオ	T-Connect ナビゲーションシステム*21 【ナビ】12.3インチディスプレイ(ヨコタマルチオペレーショントッチ)、FM多重VICS(WIDE対応) JBLプレミアムサウンドシステム (14スピーカー/JBL専用アンプ) 【オーディオ】Blu-ray/DVD/CD *22 【スマートフォン連携】SDL(SmartDeviceLink™)、 Apple CarPlay、Android Auto™対応 【T-Connect】ヘッドネット、eアラーム、マイカーサーチ 【その他】ETC2.0ユニット(VICS機能)*23、Bluetooth®対応(ハンズフリーオーディオ)、音声認識、Miracast®対応、Wi-Fi®接続対応	43					
ナビオーディオ	CD/DVD/BDデッキ DCM(専用通信機) オーディオ入力端子(USB端子・コンソールボックス内1個)	43 42 25					
その他	盗難防止システム(イモビライザーシステム+オートアラーム+侵入センサー付)[国土交通省認可品] 補助ヒーター(PTC*24ヒーター) 寒冷地仕様 ジャッキ&レンチ(ジャッキ、ジャッキハンドル、ホイールナットレンチ)	- - - *25					
*1. 245/45ZR20タイヤ&20×8 1/2Jアルミホイール(ブラックスパンターリング塗装・ブラックナット付)を装着した場合、内装色のホワイト&ダークブラウンとサンクローム加飾の組み合わせは選択できません。 *2. 245/45ZR20タイヤ&20×8 1/2Jアルミホイール(ブラックスパンターリング塗装・ブラックナット付)とカッパー加飾(インストルメントパネル、センターフラスター、ドアトリム)はセットでメーカーオプション。 *3. ハラマラーレフ(電動ドアリューム&挟み込み防止機能付)とデジタルインナーミラー(ハイグレードタイプ)[カメラ洗浄機能付]/シフト照明付)はセットでメーカーオプション。 *4. ハラマラーレフ(電動ドアリューム&挟み込み防止機能付)を装着した場合、オーバーヘッドコンソールのボックスは非装着となります。 *5. ハラマラーレフ(電動ドアリューム&挟み込み防止機能付)のルーフ後部はブラックフィルム貼りとなります。また、ルーフアンテナ(シャーキングフィンタイプ)はブラック(202)となります。 *6. シートベルトアシスト(前席)付となります。 *7. リヤクロコドライバー(クイックリリース)&リヤキーパー(キーを差すだけでドア開閉) *8. ハックワイドカラーブラックの色は、リヤクォーターカラーより薄い色(クールクリーン)となります。 *9. チャイルドシートは汎用ISO FIX対応チャイルドシート(新保安基準適合)のみ使用できます。それ以外のチャイルドシートは、シートベルトでの装着となります。詳しくは販売店におたずねください。 *10. オウォシャー液レベルウォーニング付となります。 *11. スマスクリーニング付となります。 *12. 植込み型心臓ベースメーカー等の医療用電気機器をご使用の方は、電波によりそわらの機器に影響を及ぼすおそれがありますので、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ベースメーカー等の機器を近づけないようにしてください。電波発信を停止することもできますので、詳しくは販売店におたずねください。 *13. 本革シートの一部に合成皮革を使用しています。 *14. 植込み型心臓ベースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、おくだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。充電動作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。充電機能を停止することもできます。 *15. 合計消費電力は1500W以下でご使用ください。1500Wを超えると保護機能が作動し、給電機能が停止します。工場出荷時の電源周波数は車両によって異なります。車両の取扱書を確認し、電気製品の使用可能な周波数と車両の電源周波数が異なる場合は、販売店にご相談ください(MIRAIの場合、50Hzに設定されています)。 *16. 100W以下の電気製品をご使用ください。100W以上の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。 *17. 120W以下の電気製品をご使用ください。ただし、120W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。	<p>*18. DC5V/2.1A(消費電力10.5W)の電源としてご使用ください。  *19. 外部給電アウトレットをご利用になるには、MIRAから取り出したDC(直流)電力をAC(交流)に変換する別売りの「外部給電器」が必要です。車両側の定格出力はDC9kWです。詳しくは販売店におたずねください。  *20. ベースメーカー(植込み型心臓ベースメーカー)・植込み型両心室ペーシング(リスクリエーネ)装着のお客様は、給電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方にお願いしてください。●給電時は、外部給電器、給電ケーブルに近くかないでください。給電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●給電中は車内にどまらないでください。給電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。●ものを取るときなどに、トラクルームなど含めた車内に入り込まないでください。給電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。  *21. B-CASカードは、あらかじめ受信機に装着されています。  *22. メディアによっては再生できない場合があります。  *23. ETC2.0ユニットは、今後新たに追加されるサービスおよびシステム変更には対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。詳しくは販売店におたずねください。ETC2.0ユニットは新しいセキュリティ規格に対応しています。  *24. PTC(自己温度制御システム):Positive Temperature Coefficient  *25. 詳しくは別冊のACCESORIES &amp; CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。</p>						



# TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



「人とクルマと自然が共生する社会」を目指して ~トヨタ環境チャレンジ2050~

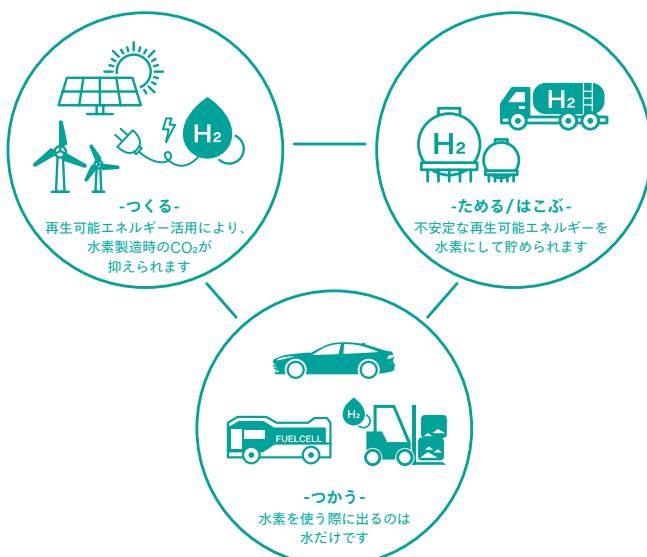
トヨタは、温室効果ガスに起因する異常気象、生物多様性の喪失、水不足など、深刻化する地球環境の諸問題に対し、これまで幅広い取り組みを推進してきました。今後もクルマの環境負荷をゼロに近づけるとともに、地球・社会にプラスとなる取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献するための6つのチャレンジ（ゼロへのチャレンジ と、  
プラスへのチャレンジ ）を実施していきます。

## MIRAIと目指す地球にやさしいクリーンエネルギー社会

### 新車CO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ

エコカーは普及してこそ環境への貢献。

トヨタは走行時におけるクルマ1台当たりの平均CO<sub>2</sub>排出量を「2050年までに2010年比で90%削減」することを目標に掲げ、主に電動車（HV、PHV、EV、FCV）の技術進化と普及促進で達成を目指します。水素を用いて走るFCVを将来の究極のエコカーと捉え、普及を図っていきます。



### 水素は、将来の有力な サステナブルでクリーンなエネルギー。

現段階では水素製造過程でCO<sub>2</sub>が排出されています。今後、太陽光や風力などの再生可能エネルギーを活用することによってCO<sub>2</sub>排出量を大幅に抑えることができます。さらに、水素はバイオマスや下水汚泥などのさまざまな物質から取り出すことも可能です。また、太陽光や風力などの自然エネルギーは天候に左右されますが、水素に変換して貯めることで、場所・時間を問わず活用することができ、災害時の活用や離島への輸送なども期待できます。水の惑星地球にとって、水素は尽きることのないエネルギーです。

## 地球環境へ“+”のチャレンジ プラス ~より良い環境をつくるためのトヨタの取り組み~



循環型社会・  
システム構築  
チャレンジ



人と自然が共生する  
未来づくりへの  
チャレンジ



### 資源循環の新たなカタチ。

アルミニウムはクルマの軽量化に欠かせない材料の一つです。トヨタは材料メーカーと連携し、材料メーカーの工程内端材を活用したリサイクル材の開発に成功しました。今回、MIRAIのボディ部品の一部に初めて採用しました。

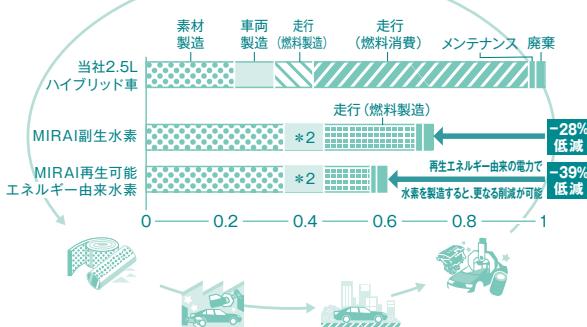
### トヨタの工場では、クルマと森をつくっています。

自然と調和する工場をめざし、2008年に「工場の森づくり」がスタートしました。それ以来、MIRAIをつくる工場での従業員による苗木の植樹は約23,000本<sup>\*1</sup>におよびます。工場の処理水を活用しているビオトープには、カワセミや全国で数が激減しているアキアカネ、マイコアカネ、カトリヤンマなどの田んぼのトンボが生息しています。飛来したトンボが6種類から38種類へ増えるなど、豊かな環境を育む取り組みを行っています。<sup>\*1</sup>2020年12月現在。

## CO<sub>2</sub> “ゼロ”へのチャレンジ ~環境負荷をゼロに近づけるためのトヨタの取り組み~



ライフサイクルCO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ



### クルマの一生のCO<sub>2</sub>削減をデザインしています。

トヨタは設計段階から、製造・廃棄・リサイクルにいたるクルマの一生を通じて、全ライフサイクルでのCO<sub>2</sub>削減の取り組みを行っています。



LCA Method  
Certified  
[www.tuv.com](http://www.tuv.com)  
ID: 9993000000

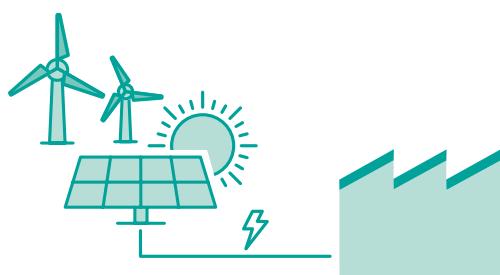
トヨタでは、資源採取から廃棄・リサイクルまでの各段階を、クルマが環境に与える要因を定量的に総合評価する手法（LCA『ライフサイクルアセスメント』：Life Cycle Assessment）で評価し、自動車の生涯走行距離10万km（10年）で計算した場合の結果を指数で示しています。

トヨタが乗用車を対象に実施しているLCAの手法は、ドイツの第三者認証機関チューフラインランドによるISO14040/14044規格に基づく審査・認証を受けました。

\*2: MIRAIを作る工場で100%再生可能エネルギー由来の電力で車両製造のCO<sub>2</sub>を約45%低減。



工場CO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ



### トヨタはエコカーだけでなく、 エコ工場にも力を入れています。

MIRAIをつくる工場では、車両と専用部品（高圧水素タンク、FCスタック）の生産ラインに使用する電力を再生可能エネルギー由来の電力100%とし、生産時のCO<sub>2</sub>排出を大幅に低減していきます。車両製造時のCO<sub>2</sub>ゼロを目指した取り組みで環境に負荷をかけないクルマづくりに努めています。

# SPECIFICATIONS

トヨタ MIRAI 主要諸元表

	"Executive Package Advanced Drive"	"Advanced Drive"	"Executive Package"	Z	"Executive Package"	"A Package"	G
車両型式	ZBA-JPD20-CEDHS(M)	ZBA-JPD20-CEDHS(T)	ZBA-JPD20-CEDHS(E)	ZBA-JPD20-CEDHS	ZBA-JPD20-CEDSS(E)	ZBA-JPD20-CEDSS(A)	ZBA-JPD20-CEDSS
車両重量	kg 1,990	kg 1,970	kg 1,950*1	kg 1,930*1	kg 1,940	kg 1,920	kg 1,920
車両総重量	kg 2,265	kg 2,245	kg 2,225*1	kg 2,205*1	kg 2,215	kg 2,195	kg 2,195
最小回転半径	m			m	5.8		
最高速度	km/h			km/h	175(推定)		
燃料消費率(国土交通省審査値) <b>WLTC</b>	km/kg			km/kg	135		152
燃料電池車							
F 型式					FCB130		
C 種類					固体高分子形		
最高出力	kW(PS)				128 (174)		
セル数	個				330		
接続方式					直列		
燃料種類					圧縮水素		
貯蔵方式					高圧タンク(3本)		
タンク容量	L				141(前方64+中52+後方25)		
公称使用圧力	MPa				70		
型式					3KM		
モーター					交流同期電動機(永久磁石式同期型モーター)		
定格出力	kW				48.0		
最高出力 <ネット>	kW(PS)/r.p.m.				134 (182)/6,940		
最大トルク <ネット>	N·m(kgf·m)/r.p.m.				300 (30.6)/0~3,267		
バッテリ					リチウムイオン電池		
駆動用	Ah				4.0		
寸法					84		
定員	個数				直列		
寸法					全長/全幅/全高 mm 4,975/1,885/1,470	4,975/1,885/1,470*2	4,975/1,885/1,470
寸法	ホイールベース mm					2,920	
寸法	トレッド mm					1,610/1,605	
寸法	最低地上高*3 mm					155	
寸法	室内 長/幅/高 *3 mm					1,805/1,595/1,135	
寸法	乗車定員 名					5	
寸法	サスペンション フロント/リヤ				マルチリンク式コイルスプリング/マルチリンク式コイルスプリング		
寸法	走行 方式	フロント/リヤ			ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク		
寸法	ブレーキ 方式	作動方式			油圧・回生ブレーキ協調式		
寸法	駆動方式				後輪駆動方式		
寸法	減速比				11.691		

\*1.パノラマルーフを装着した場合、10kg増加します。 \*2.パノラマルーフを装着した場合、全高は1,480mmとなります。 \*3.社内測定値

●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ●WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

車両によっては自動車重量税などの輕減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ(<https://toyota.jp/ecocar/about1/>)をご確認、または販売店におたずねください。

高压水素タンクは車検とは別に定期的な容器再検査が法律で義務づけられています。検査期限は、初回は製造日より4年1ヶ月以内、以降は前回検査より2年3ヶ月以内です。検査期限を超えると水素充填ができなくなりますので、車検のタイミングに合わせて確実に検査を実施してください。詳しくは販売店におたずねください。

■"MIRAI" "TOYOTA SAFETY SENSE" "ECB" "VSC" "TRC" "T-Connect" "マイカーサーチ" "TSOP"はトヨタ自動車(株)の商標です。 ■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者:トヨタ自動車株式会社

## トヨタ MIRAI 環境仕様

性能	走行時CO <sub>2</sub> 排出量	g/km	0
車外騒音	(加速/定常/近接)*1	dB	70(規制値)/-/
冷媒の種類(GWP値※2)/使用量		g	HFO-1234yf(1※3)/600
環境情報	鉛		自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下※4)
環境負荷物質削減	水銀		自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止※5)
	カドミウム		自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)
	六価クロム		自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)
車室内VOC*6			自工会自主目標達成(厚生労働省室内濃度指針値※7以下)
リサイクル関係	リサイクルしやすい材料を使用した部品		バンパーカバー、インストルメントパネル、その他内装材
	樹脂、ゴム部品への材料表示		あり
	リサイクル材の使用		ダッシュサイレンサー

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。  
リサイクル料金表(全車)

※リサイクル料金は'21年4月時点の金額。

リサイクル預託金					
シェレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金	資金管理料金	合計
10,300円	1,930円	-	130円	290円	12,650円

※1.平成28年騒音規制。 ※2.GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数) ※3.フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。 ※4.1996年乗用車の業界平均1,850g(バッテリーを除く)。 ※5.交通安全の観点で使用する部品(ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンピューターメーター、ディスチャージランプ、室内蛍光灯)を除く。 ※6. VOC: Volatile Organic Compounds(ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエンなどの揮発性有機化合物) ※7. 厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値。



■リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは、取り扱い販売店におたずねください。

**For Your Life**  
暮らしの中で、私たちトヨタにできること

クルマ好きが集まる場所  
**GAZOO**  
[gazoo.com](http://gazoo.com)

アフターサービスなら  
**トヨタサービス**  
[toyota.jp/after\\_service/](http://toyota.jp/after_service/)

クレジットカードなら  
**ts3card.com**

クルマを借りるなら  
**TOYOTA Rent a Car**  
[www.toyota.co.jp/rent/](http://www.toyota.co.jp/rent/)

スマホ買うなら  
トヨタのau  
[toyota.jp/information/campaign/pipit/](http://toyota.jp/information/campaign/pipit/)

中古車を  
買うなら  
**TOYOTA 認定中古車**  
[gazoo.com/U-Car/nintei/index.html](http://gazoo.com/U-Car/nintei/index.html)

家を建てるなら  
**TOYOTA HOME**  
[www.toyotahome.co.jp](http://www.toyotahome.co.jp)

クルマを売るなら  
**トヨタの  
ワールド買取**  
[www.toyota.jp/akaitori/](http://www.toyota.jp/akaitori/)

マリンレジャーなら  
**TOYOTA MARINE**  
[www.toyota.co.jp/marine](http://www.toyota.co.jp/marine)

■下記のサービス・商品につきましては、一部取り扱いのない地域・店舗がございます。

# PHOTO CAPTION



P4-13

Photo: Z。ボディカラーのフォースブルーマルティブルレイヤーズ(8Y7)、ITS Connectはメーカーオプション。内装色はブラック。245/45ZR20タイヤ&20×8½Jアルミホイール(ブラックスパッタリング塗装・ブラックナット付)とカッパー加飾(インストルメントパネル、センタークラスター、ドアトリム)はセットでメーカーオプション。パノラマルーフ(電動ロールシェード&挟み込み防止機能付)とデジタルインナーミラー(ハイグレードタイプ[カメラ洗浄機能付]/シフト照明付)はセットでメーカーオプション。  
■写真は合成です。■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。■写真はハメ込み合成です。



P16 / P24

Photo: Z。ボディカラーのフォースブルーマルティブルレイヤーズ(8Y7)、ITS Connectはメーカーオプション。245/45ZR20タイヤ&20×8½Jアルミホイール(ブラックスパッタリング塗装・ブラックナット付)とカッパー加飾(インストルメントパネル、センタークラスター、ドアトリム)はセットでメーカーオプション。パノラマルーフ(電動ロールシェード&挟み込み防止機能付)とデジタルインナーミラー(ハイグレードタイプ[カメラ洗浄機能付]/シフト照明付)はセットでメーカーオプション。  
■写真はイメージです。

P18-19

Photo: Z "Executive Package"。内装色のホワイト&ダークブラウンは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。  
■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。  
画面はハメ込み合成です。

P20

Photo: Z。ボディカラーのフォースブルーマルティブルレイヤーズ(8Y7)、リヤフォグランプはメーカーオプション。245/45ZR20タイヤ&20×8½Jアルミホイール(ブラックスパッタリング塗装・ブラックナット付)とカッパー加飾(インストルメントパネル、センタークラスター、ドアトリム)はセットでメーカーオプション。  
■写真は合成です。

P22/ P26

Photo: Z。ボディカラーのプレシャスホワイトパール(090)、ITS Connectはメーカーオプション。245/45ZR20タイヤ&20×8½Jアルミホイール(ブラックスパッタリング塗装・ブラックナット付)とカッパー加飾(インストルメントパネル、センタークラスター、ドアトリム)はセットでメーカーオプション。パノラマルーフ(電動ロールシェード&挟み込み防止機能付)とデジタルインナーミラー(ハイグレードタイプ[カメラ洗浄機能付]/シフト照明付)はセットでメーカーオプション。  
■写真は合成です。



P30

Photo: Z "Advanced Drive"。ボディカラーのプレシャスマетル(1L5)はメーカーオプション。内装色はブラック。  
■写真は合成です。

P42

Photo: Z "Executive Package"。ボディカラーのプレシャスブラックパール(219)、ITS Connectはメーカーオプション。内装色はブラック。  
■写真は合成です。

**サポートヨ**



「サポートヨ」とは“サポートトヨタ”的略称です。

技術と人で、安全安心をサポート

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://toyota.jp/sapotoyo/>

## ACCESSORIES & CUSTOMIZE



■写真は灯火類を点灯させた状態です。写真的色や照度は実際とは異なります。

詳しくは! <https://toyota.jp>

このカタログに関するお問い合わせは、お近くのMIRAI取り扱い販売店または下記のお客様相談センターへ  
トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター 全国共通・フリーコール **0800-700-7700** オープン時間365日 9:00~16:00 所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号  
本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は21年4月現在のもの) ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。  
発進・加速はゆるやかに。エコドライブに心掛けよう。

HAZ10101-2104

**START YOUR IMPOSSIBLE**

